

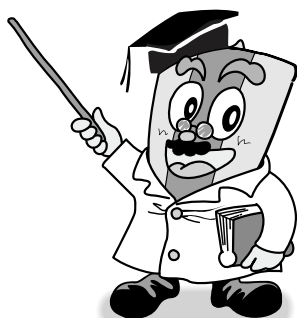
取扱説明書

ユノカ電気温水器

Yunoka

セミオート電気温水器

- 季節別時間帯別電灯対応通電制御型
- 時間帯別電灯対応通電制御型
- 深夜電力通電制御型(8時間)



No.314A

高圧力型

- YU37NND2-K21 (タンク容量:370L)
- YU46NND2-K22 (タンク容量:460L)
- YU46LND2-K23 (タンク容量:460Lローボディ)

このたびは、ユノカ電気温水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、ただしくお使いください。そのあとは、必要なときにいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

- 保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめて、販売店（据付工事店）からお受け取りください。
- この温水器は「季節別時間帯別電灯契約」「時間帯別電灯契約」「深夜電力契約」のいずれも契約できますが、「深夜電力契約」でご使用の場合は「強制沸増し」と「自動沸増し」は利用できません。
- 高圧力型電気温水器を事務所、店舗などでご使用される場合は、労働安全衛生法の基準があり、特別な申請が必要です。必ず、販売店（据付工事店）にお問い合わせください。（同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください）

もくじ

はじめに

ページ

安全上のご注意	1
ご使用にあたってのお願い	5
各部のなまえとはたらき	7

はじめてお使いになるとき

準備	13
日時を合わせる	15
電力契約モードを合わせる	16

上手にお使いいただくために

お湯をたくさん使う（沸増し）	17
温水器の湯沸しモードを設定する	19
給湯温度を設定する	20
音声を録音／再生する（伝言メモ）	21
タイマーをつかう	22
その他の設定	
●誤操作を防ぐ（操作ロック）	23
●音声案内を設定する（ボイスナビ）	23
●音量を調節する	24
●リモコンのコントラストを調整する	25
●リモコンの表示を消す（表示節電）	25
●お湯の使いすぎを防ぐ（湯量通知）	26

おふろの使い方

浴槽の湯はり温度、湯量を設定する	27
湯はりする	28
お風呂のお湯をあつくる（高温さし湯）	29
お風呂のお湯をぬるくする（さし水）	30
お風呂のお湯をふやす（足し湯）	30
インターホンを使う（通話）	31
湯はりを予約する	33

こんなとき

ある期間温水器の湯沸しを停止するとき	35
長期間使用しないとき	36
万一の災害時には	37
凍結防止をする	38
停電したとき	38
点検とお手入れ	39
定期点検のおすすめ（有料）	41
故障かなと思ったら	42
仕様	47
保証とアフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があります。

 禁止	 アース線接続
 分解禁止	 指示にしたがう
 接触禁止	

警告



やけど注意

熱湯や熱くなる部分に触れない

やけどの原因となります。

- 給湯時は湯水混合栓に触れない
- 排水時はお湯に触れない
- 給湯配管に触れない
- 高温さし湯をするときは、安全装置付浴槽アダプターから離れる
- 逃し弁点検時は配管に触れない (→40ページ)

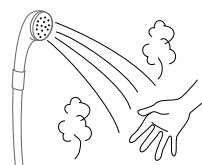


確認

お湯を使用するときは、
お湯の温度を確かめる

やけどの原因となります。

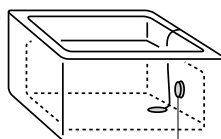
- 入浴時やシャワーなどお湯を使用するときはお湯の温度を確かめる
- 給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行なう (→20ページ)



禁止

安全装置付浴槽アダプターの
カバーを外したまま使用しない

髪の毛等を吸い込まれるなど、
思わぬ事故を起こすことがあります。
特にお子様にはご注意ください。



安全装置付浴槽アダプター



やけど注意

浴槽にお湯がないときは
高温さし湯をしない

(→29ページ)

やけどの原因となります。

浴槽にお湯がないときに、高温さし湯をすると浴槽アダプターからあついお湯が出ることがあります。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行なうときは特に注意してください。

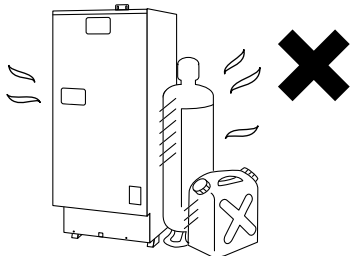
警告



禁止

近くにガス類や引火物を置かない

発火により、火災になることがあります。



禁止

誤った取扱いをしない

けがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。

- 上に乗ったり、物を載せたりしない
(ベランダなど高い場所に設置している場合は、落下や転倒により思わぬ事故を起こすことがあります。)

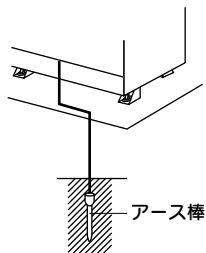


アース工事

アース工事を確認する

故障や漏電のときに
感電することがあります。

アースの取付は、
販売店（据付工事店）へ
お問合せください。



分解禁止

分解・改造・修理をしない

やけど、けが、感電、火災の
原因となります。
修理技術者以外の人は修理
しないでください。

修理は販売店（据付工事店）へお問合せください。

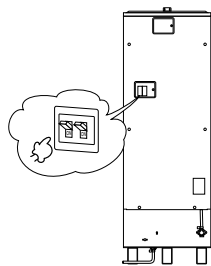


確認

漏電しゃ断器の動作を
確認する（→39ページ）

故障や漏電のときに
感電することがあります。

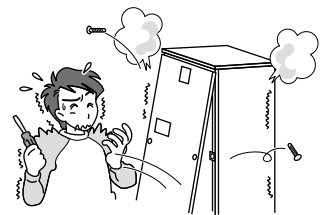
動作しないときは、
販売店（据付工事店）へ
お問合せください。



禁止

前面カバーを開けない

やけど、けが、感電の
原因となります。



確認

異常時は、漏電しゃ断器を「切」にして
直ちに使用を中止する

異常のまま使用すると故障、感電、火災、けがの原因となります。

＜異常例＞

- こげ臭い
- 設置場所が濡れている
- 漏電しゃ断器が「切」になる
- お湯が早くなる
- その他の異常や故障がある

お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。



⚠ 注意



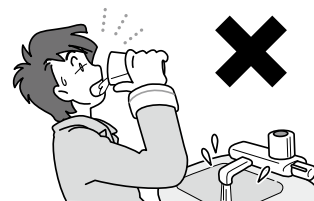
禁止

そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用する
- 熱いお湯が出てくるまでの水は、雑用水として使用する

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行なってください。



禁止

安全装置付浴槽アダプターを タオルなどでふさがない

本体や配管が故障し、
水漏れすることがあります。



禁止

いおう 硫黄、酸、アルカリを含んだ 入浴剤や洗剤を使用しない

本体や配管が故障し、
水漏れすることがあります。

入浴剤や洗剤を使用する
場合は、その注意書きに
従ってください。

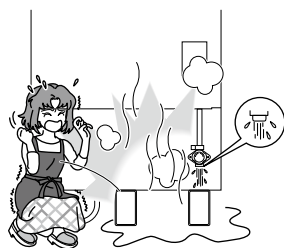


禁止

タンクのお湯を直接排水しない

やけどすることがあります。
排水管など、配管を破損する
ことがあります。

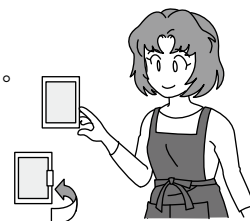
タンクを水にしてから
排水してください。



確認

逃し弁点検窓、 操作カバーは閉じる

雨水やごみが入り、
漏電や感電することがあります。



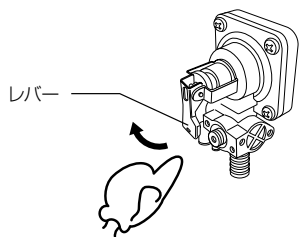
⚠ 注意



点検

逃し弁の点検をする (→40ページ)

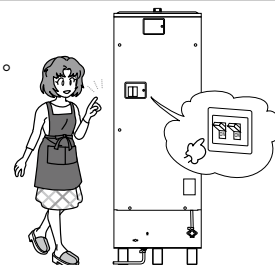
タンクや配管が破損したり、
逃し弁の水漏れにより
やけどすることがあります。



確認

1か月以上使用しないときは、
電源を「切」にして、タンクの排水をする
(→36ページ)

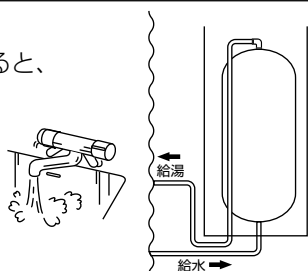
水質が変化することがあります。



確認

通电はタンクを
満水にしてから行なう (→13ページ)

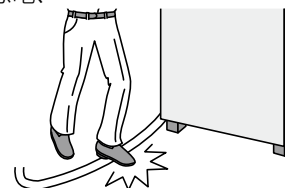
満水にしないまま通电すると、
故障の原因となります。



禁止

配管、電気配線に
無理な力を加えない

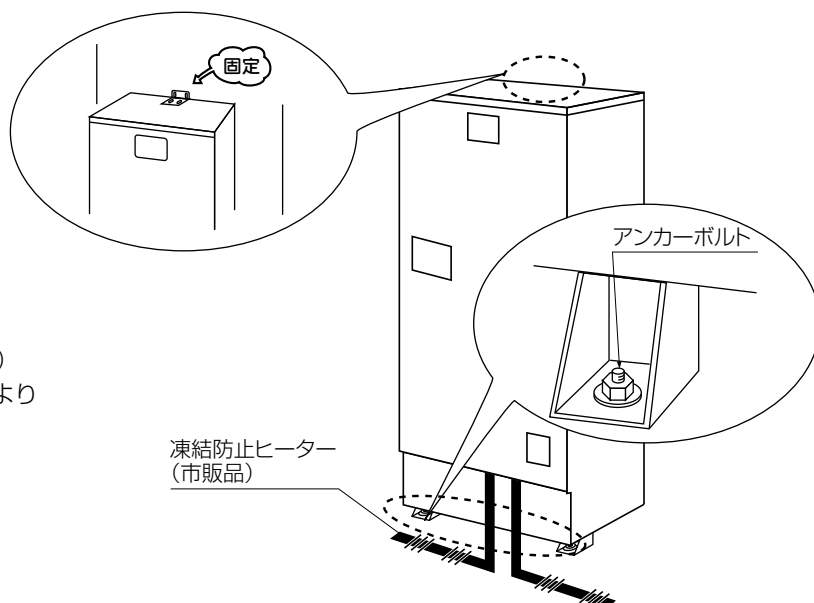
破損により、やけど、けが、感電、
火災の原因となります。



確認

据付けを確認する

- 2階以上に据付けた場合、
上部振れ止め金具が壁に
固定されているか確認する
(本体が転倒し、けがをする
ことがあります)
- 脚 (3箇所) がアンカーボルトで
固定されているか確認する
(本体が転倒し、けがをするこ
とがあります)
- 凍結防止対策を確認する (→38ページ)
(タンクや配管が破損したり、水漏れにより
やけどすることがあります。)
- 床面が防水・排水処理されているか、
据付工事店に確認する
(水漏れが起きたときに大きな損害に
つながることがあります)



お買い上げの販売店 (据付工事店) へお問合せください。

ご使用にあたってのお願い

電力契約種別を確認する

この商品は、契約している電力種別によって一部ご利用いただけない機能*があります。ご使用の電力契約種別を販売店（据付工事店）または最寄りの電力会社に、ご確認ください。

深夜電力B?

電化deナイト?
(季節別時間帯別電灯契約)

よかナイト10?
(時間帯別電灯契約)



※深夜電力契約では「強制沸増し」「自動沸増し」はご利用できません。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。
(→15ページ)

まず時間を
合わせるのね

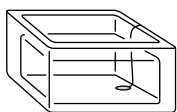


時刻がずれていると、タンク内を沸上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

湯はり時のお願い

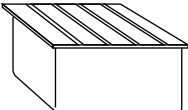
湯はりをする（→28ページ）ときは、つぎのことをご確認ください。

●浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる



残水があると、湯はりが完了したときの水位が高くなり、場合によっては浴槽からお湯があふれてくる場合があります。また、湯はり温度がばらつくことがあります。

●浴槽のふたをする



湯はり予約（→33ページ）を行なうときも同様です。

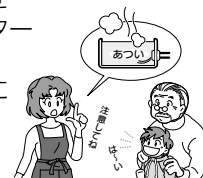
湯切れ防止のお願い

次のような場合は、湯切れする可能性があります。湯切れ防止のため、あらかじめ自動沸増し（→18ページ）の設定を行なってください。

- 来客などにより、いつもよりお湯の使用量が多い場合
- 冬期に高温さし湯を多く使用する場合

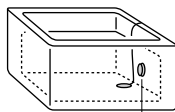
あつくする時のお願い

あつくスイッチを押して高温さし湯を設定すると、安全装置付浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。



安全装置付浴槽アダプターの取付位置を確認する

安全装置付浴槽アダプターが正しく取付けられているか確認してください。（正しい取付位置の目安は、浴槽の底面から約10～15cm程度の高さです。）



安全装置付
浴槽アダプター

入浴剤をご使用になるときのお願い

次のような入浴剤はご使用しないでください。

- 硫黄（イオウ）成分が含まれるもの
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの

ふる配管の腐食や、内部機器の故障の原因となります。

お湯の上手な使い方

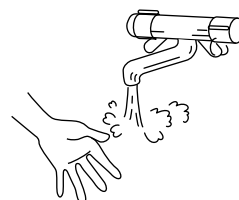


1日に使用できる
お湯の量は限りが
あります。
お湯は大切に使ってね

●シャワーは必要なときだけ



●流し洗いはぬるめの温度で

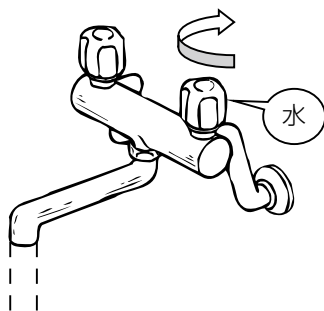


お湯の使い方についてのお願い

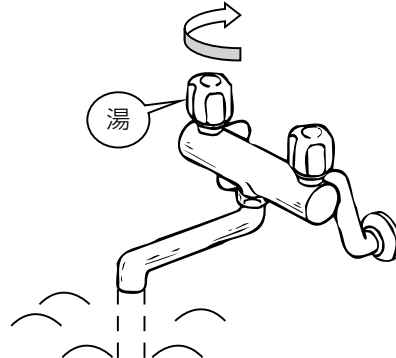
湯水混合栓からお湯を出すときは、必ず水を出しながらお湯を出してください。
(やけどをしたり、洗面器などが破損することがあります)

2バルブタイプの場合

①水側を開ける



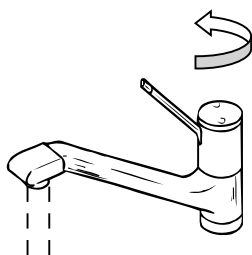
②吐水しながら、湯側を開けて
温度を調節する



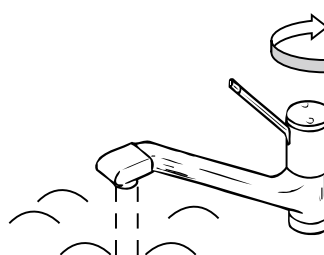
2バルブタイプの湯水混合栓を使用した後は、必ず湯側を先に閉める。
(再度、湯水混合栓を使用する際にお湯が出て、やけどをすることがあります)

シングルレバータイプの場合

①レバーを水側にまわしてから開ける

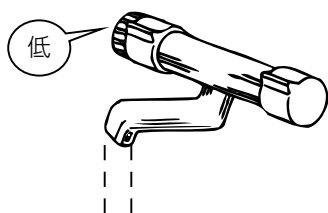


②吐水しながら、レバーを湯側に回し、
温度を調節する

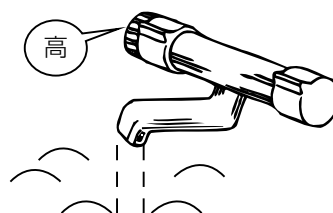


サーモスタットタイプの場合

①温度調整つまみを「低」にしてから
給湯つまみを開ける



②吐水しながら、温度調整つまみを「高」に回し、
温度を調節する

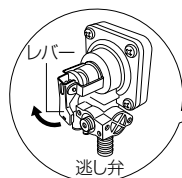


各部のなまえとはたらき

本体

逃し弁点検窓

逃し弁の点検をするときに使用します。



上部振れ止め金具

外筒の振れによる転倒を防止する為の金具です。

前面カバー

工事や点検の時だけ取りはずします。内部に充電部分があって危険ですので、お客さまは絶対に取りはずさないでください。

漏電しゃ断器

操作カバー

品番・製造番号表示

製品の品番・製造番号が記載されています。

アース端子

排水栓

脚

排水配管口(膨張水、排水口兼用)

お湯を沸かす時の膨張水とタンクの湯(水)を排水するためのものです。

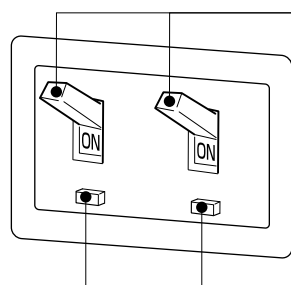
非常用取水栓

非常時にタンクの湯(水)を生活用水(飲用は不可)として利用できます。(→37ページ)

排水パンホース

万一の水漏れの場合は、ここから排水します。

漏電しゃ断器



電源レバー

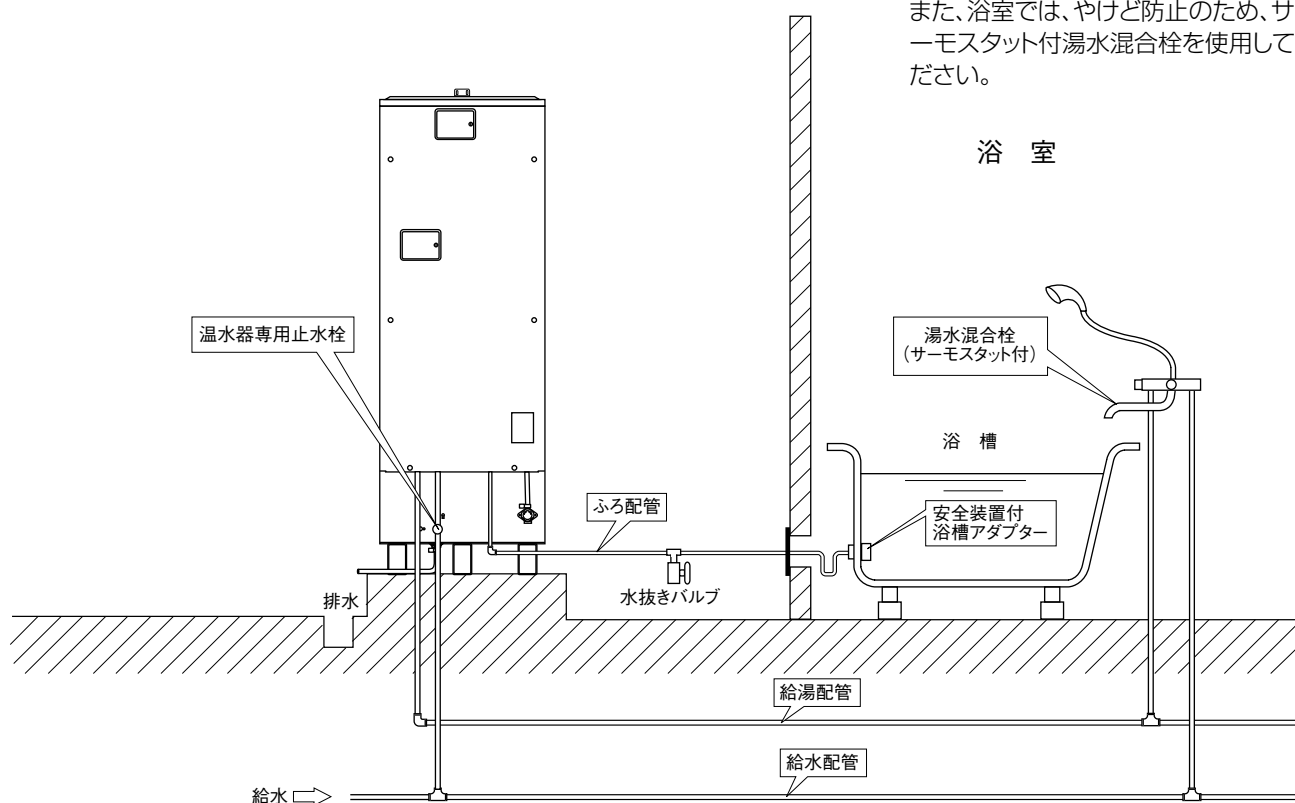
電源を「ON」・「OFF」できます。使用中は常に「ON」にしておきます。万一漏電が起こると、漏電しゃ断器が作動して、電源レバーが「OFF」になります。

テストボタン

漏電しゃ断器が正しく動作するかを確かめるボタンです。(→39ページ)

配管例

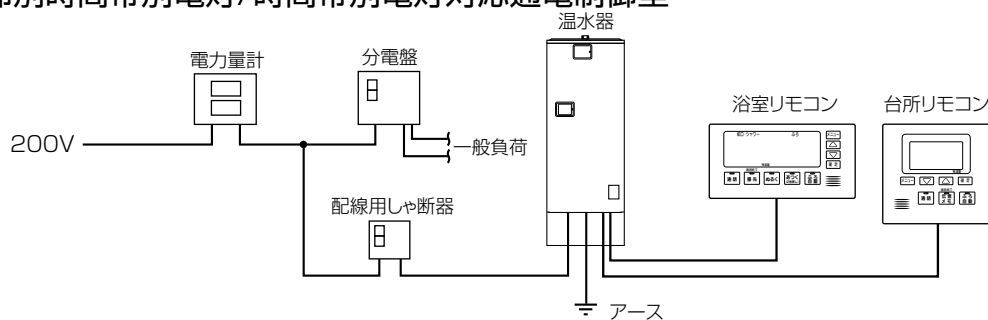
水栓は湯水混合栓を使用してください。
また、浴室では、やけど防止のため、サーモスタット付湯水混合栓を使用してください。



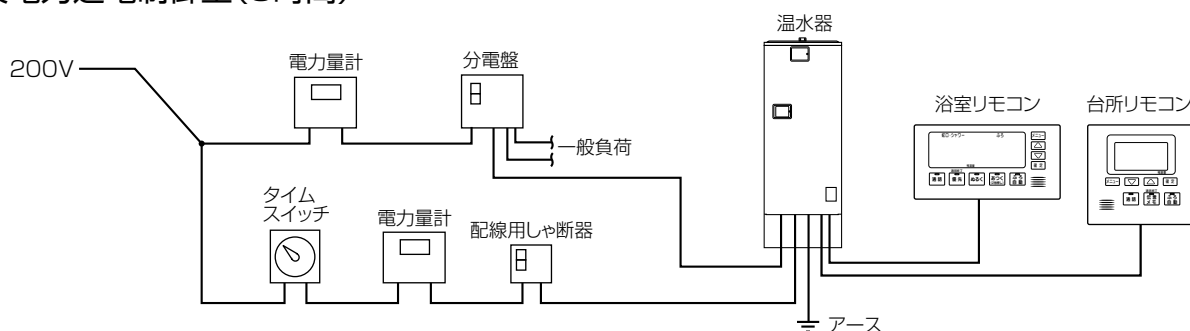
配線例

配線は、契約した電力制度で異なります。
電力契約については、販売店（据付工事店）または最寄りの電力会社にご確認ください。

■季節別時間帯別電灯/時間帯別電灯対応通電制御型



■深夜電力通電制御型(8時間)



各部のなまえとはたらき

台所リモコン

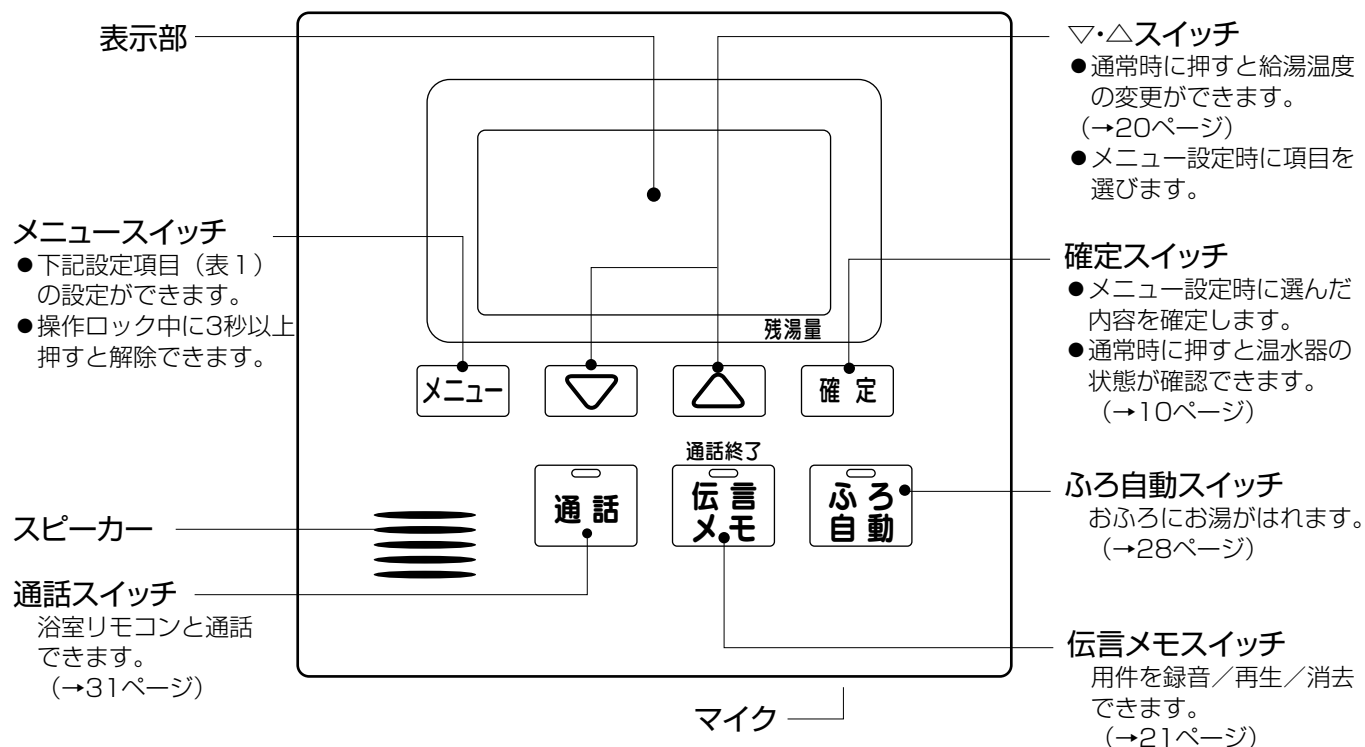


表1 ●メニュースイッチ設定項目表

設定項目	選択範囲	初期値	ページ
①強制沸増し※ ¹	少量／全量／切	切	17
②湯沸し	標準／節約／最高／最低	標準	19
③自動沸増し※ ¹	多め／ふつう／少なめ／切	ふつう※ ²	18
④操作ロック	(入／切)	(切)	23
⑤湯はり予約	予約する(予約解除)／時間変更	切	33
⑥停止日数	0～15日(1日刻み)	0	35
⑦その他設定			
●リモコン設定			
①音声案内設定	入／切	入	23
②音量レベル設定	1(小)／2(中)／3(大)	2	24
③コントラスト設定	-3(薄)～+3(濃)	0	25
④表示節電設定	入／切	入	25
●日時設定			15
●電力契約設定	電化deナイト／よかナイト10時間帯別8／深夜電力B	電化deナイト	16
●湯量通知設定	連続出湯量／切	切	26

※¹ 深夜電力契約では「強制沸増し」・「自動沸増し」をご利用できません。

※² 最初の電源投入時は「切」となっていますが、最初の深夜湯沸しが始まると、自動で「ふつう」に設定されます。

お願い 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ メニューを表示しているときは、メニュー機能以外の操作ができません。

台所リモコン表示部

説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。

●通常時の表示

現在時刻表示

現在時刻を表示しています。

予約表示

湯はり予約を設定すると表示します。

高温注意表示

給湯温度が60℃に設定されると表示します。

給湯温度表示

設定された給湯温度を表示します。



給湯優先表示

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができるときは「給湯温度」を表示します。
- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは「浴室優先」を表示します。

沸上中表示

沸上げ中に表示します。

操作ロック表示

操作ロックが設定されると表示します。

出湯表示

給湯(蛇口・シャワー)が使用されていると表示します。

残湯量表示

温水器の残湯量を表示します。

●湯はり中の表示

「ふろ自動」スイッチを押すと湯はりが完了するまでの残り時間を1分刻みで表示します。



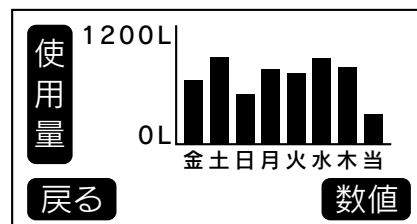
湯はり残り時間表示

表示	残湯量(目安) (50℃以上)
	150L以上
	100L以上
	50L以上
	50L未満

残湯量が50L未満になると「残湯注意」が表示され、1回のみブザーでお知らせします。

●使用湯量履歴の表示

「確定」スイッチを3秒長押しすると過去1週間の使用湯量履歴がグラフ表示されます。(43℃換算値)



●タンク情報表示

- 「確定」スイッチを押すと貯湯タンクの情報が表示されます。
- 表示中に「メニュー」スイッチを押すと、通常時の表示に戻ります。



タンク湯温表示

現時点のタンク上部湯温を表示します。

前日使用湯量表示

前日使用湯量(43℃換算値)を表示します。

当日使用湯量表示

現時点での当日使用湯量(43℃換算値)を表示します。

ソフトスイッチ

タイマー設定、強制沸増し(全量、少量)が設定できます。

お知らせ

- 湯はり予約中はふろ情報(湯はり温度、湯はり量、湯はり予約時間)を表示します。
- 湯はり中はふろ情報(湯はり温度、湯はり量)を表示します。

浴室リモコン

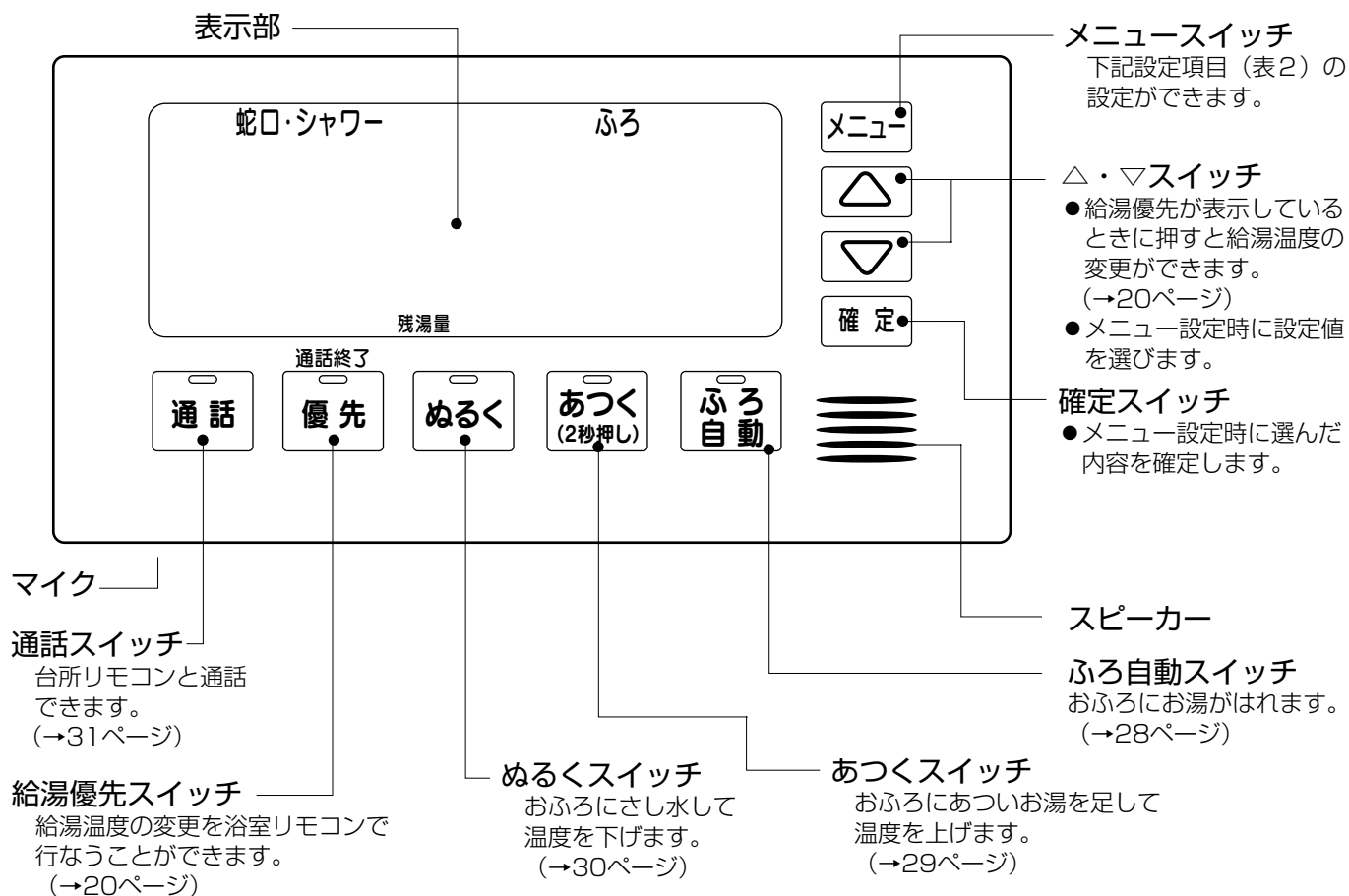


表2 ●メニュースイッチ設定項目

メニュー番号	設定項目	選択範囲	初期値	ページ
1	足し湯	入／切	切	30
2	湯はり温度設定	水／35～48℃（1℃刻み）	40℃	27
3	湯はり量設定	100～400L（10L刻み）	180L	27
4	風呂洗浄	入／切	切	41
5	音量設定	1（小）／2（中）／3（大）	2	24

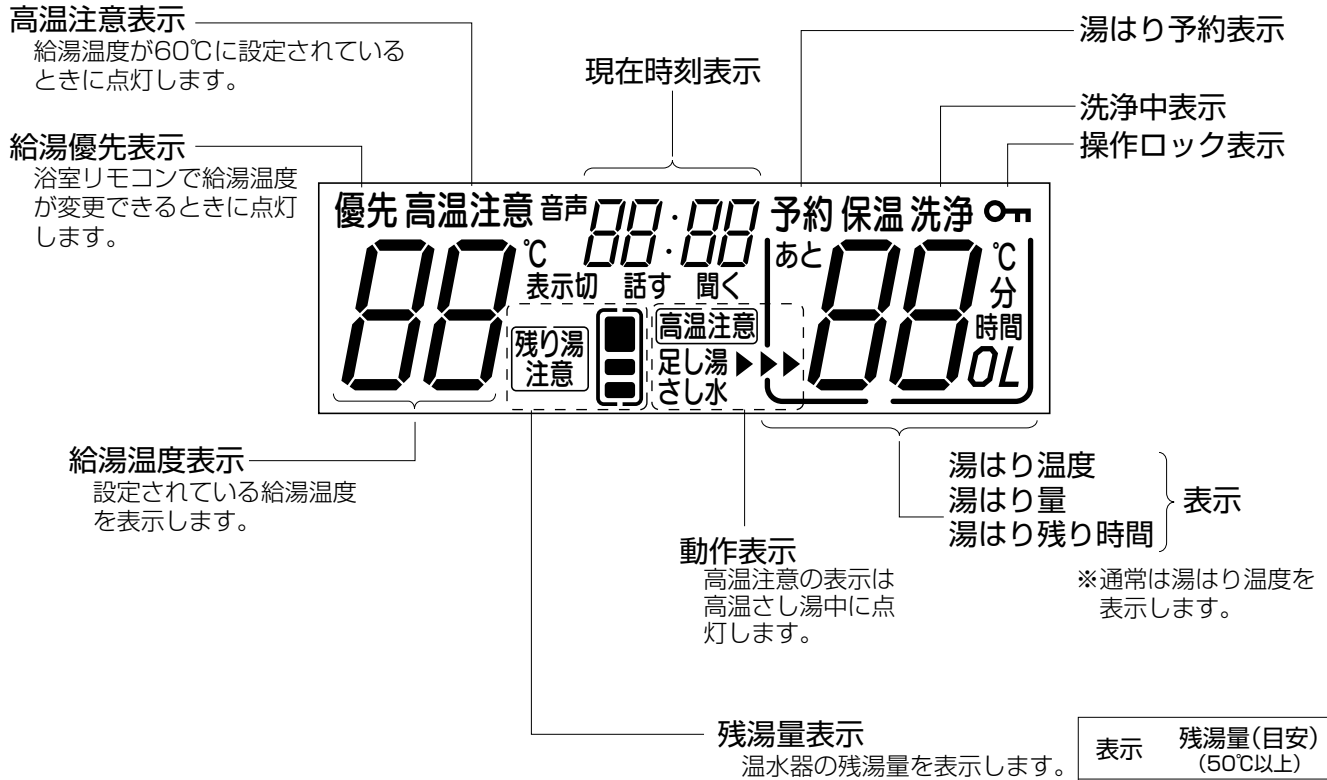
お願い 浴室リモコンは、防水タイプですが故意に水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ メニューを表示しているときは、メニュー機能以外の操作ができません。ただし、メニューを表示しているときでも、風呂自動の「切」、あつくの「切」、ぬるくの「切」は操作できます。

浴室リモコン表示部

●通常時の表示

説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。



●湯はり中の表示

例：残り時間10分の場合

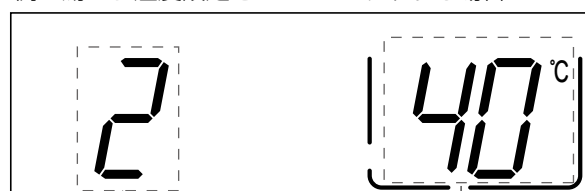


表示	残湯量(目安) (50℃以上)
	150L以上
	100L以上
	50L以上
	50L未満

●残湯量が50L未満になると「残湯注意」が表示され、1回のみブザーでお知らせします。

●メニュー、確定スイッチを押したときの表示

例：湯はり温度設定を40℃にセットする場合



メニュー番号

設定項目に該当する番号を表示します。
(→11ページ：表2のメニュー番号参照)

湯はり設定温度表示

準備

使い始めは、次の手順で操作します。

販売店（据付工事店）が準備作業を実施されているときは、必要ありません。

1. 温水器のタンクを満水にする

① 温水器の排水栓を閉じる（→7ページ）

② 逃し弁のレバーを上げる（→7ページ）

③ 温水器専用止水栓を開く（→8ページ）

タンクが満水になると排水口から水が出ます。

満水になるまでの目安の時間は約30分～40分です。

（タンク容量や水圧により多少異なります。）

④ 満水になったら、逃し弁のレバーを下げる（→7ページ）

満水になったら、しばらく流し洗いをし、逃し弁のレバーを下げます。

⑤ 給湯つまみ（レバー）を開いて、水が出ることを確認する

操作方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。

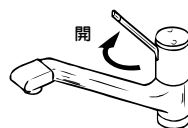
●2バルブタイプ

お湯側（給湯つまみ）を開く



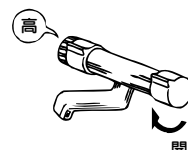
●シングルレバータイプ

お湯側にレバーを回す



●サーモスタットタイプ

湯温調節つまみを「高」側に
して給湯つまみを開く



2. 温水器の電源を入れる

① 配線用しゃ断器を「ON」にする

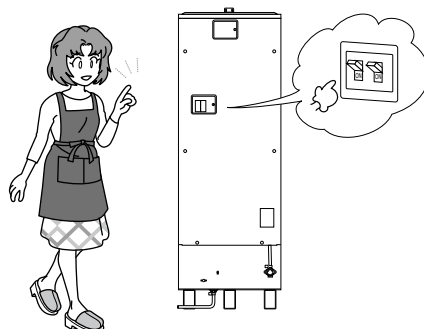
（深夜電力契約でご利用される場合は
分電盤の配線用しゃ断器も「ON」に
してください）



⚠ 注意

通電はタンクを満水にしてから
行なってください。

② 本体の操作カバーをあけ、
漏電しゃ断器の電源レバーをすべて「ON」にする

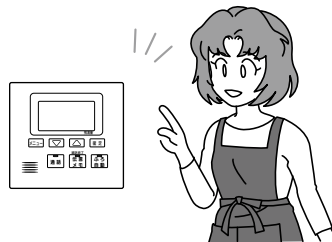


⚠ 注意

操作カバーは閉じておい
てください。
ショート・感電すること
があります。

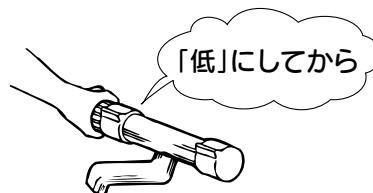
3. 台所リモコンで温水器の設定をする

- ①日時を合わせる（→15ページ）
- ②電力契約モードを設定する（→16ページ）
- ③湯沸しモードを設定する（→19ページ）



4. お湯を使う

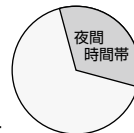
お湯は翌朝から使用できます。やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開きお湯を使用します。



入浴時のお願い

入浴は、できるだけ夜間時間帯（リモコンの「沸上中」が表示されているとき）を避けて連続して行なうようにしてください。

夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなり、お湯がたりなくなることがあります。



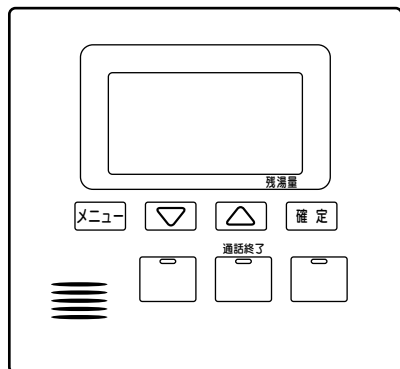
夜間時間帯は、地域によって異なります。



日時を合わせる

温水器のお湯を沸かすために日時を合わせます。
時刻を設定しないと、沸上げできない場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

台所リモコン



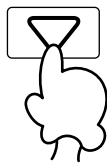
1 通常時の表示のときに
メニューを押す



<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2 下向き矢印を6回押して「その他設定」に合わせ



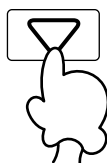
<表示内容>

湯はり予約	19:00
停止日数	0日
▶ その他設定	
戻る	確定

確定を押す



3 下向き矢印を1回押して「日時設定」に合わせ



<表示内容>

リモコン設定	
▶ 日時設定	
電力契約 電化deナイト	
戻る	確定

確定を押す



4 下向き矢印・上向き矢印で「年」・「月」・「日」・「時」・「分」を合わせ



<表示内容>

日時設定	
2010	年 12 月 12 日
	19:00
戻る	次へ

それぞれ合わせたあとに

確定を押す



設定されました

お願い

- 時計の精度は、月差で約1分間です。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。正しく合わせても大幅に時刻がずれてしまう場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。
- 1週間以上停電があった場合や電源を「OFF」にしていた場合、表示部は「--:--」が点滅する場合がありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を夜の12時の場合は「0:00」を表示します。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。



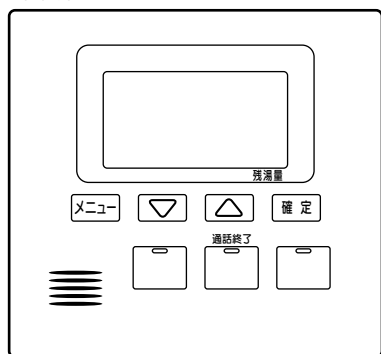
※それぞれ合わせた後に、確定スイッチを押さなければ、次に進みません。
※「分」を合わせ確定スイッチを押すと設定を完了し、もとの画面に戻ります。

電力契約モードを合わせる

電力契約の種類によって深夜時間帯および安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、ご契約に合う電力契約に設定してください。

お買い上げ時の設定……電化deナイト
設定できる電力契約……電化deナイト
よかナイト10
時間帯別8
深夜電力B

台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニューを押す



<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2

▽を押して「その他設定」に合わせ



確定を押す



<表示内容>

湯はり予約	19:00
停止日数	0日
▶ その他設定	
戻る	確定

3

▽を押して「電力契約」に合わせ



確定を押す



<表示内容>

日時設定	
▶ 電力契約	電化deナイト
湯量通知	切
戻る	確定

4

▽、△で電力契約モードを合わせ



確定を押す



<表示内容>

電力契約設定	
▶ 電化deナイト	
よかナイト10	
戻る	確定

電力契約モードの内容 (2010年4月現在)

電化deナイト

0時	8時	10時	17時	22時	24時
深夜 時間	リビング 朝晩	昼間 時間	リビング 朝晩	深夜 時間	

●九州電力：電化deナイト

よかナイト10

0時	8時	22時	24時
深夜 時間	昼間 時間	深夜 時間	

●九州電力：よかナイト10

時間帯別8

0時	7時	23時	24時
深夜 時間	昼間 時間	深夜 時間	

●九州電力：時間帯別電灯契約8時間型
(既に契約されているお客様のみ)

深夜電力B

0時	7時	23時	24時
深夜 時間	昼間 時間	深夜 時間	

●九州電力：深夜電力B契約



お願い

●契約している電力制度種類および内容については電力会社にお問合せください。

●各電力会社によって深夜時間帯の開始時間と終了時間が異なりますので、九州電力以外の季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯契約でご使用になる場合は「時間帯別8」を設定してください。

お知らせ

●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。

●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

お湯をたくさん使う(沸増し)

沸増しとは、急な来客などで普段以上にお湯を使うようなときに、温水器内のお湯を沸上げ、湯切れを防止する機能です。沸増しには、設定された時にだけ強制的に沸増しする「強制沸増し」と、お湯が不足してきたらその都度自動的に沸増しする「自動沸増し」があります。

お知らせ

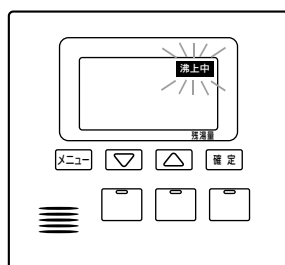
- 沸増しは昼間電力でタンク内を沸上げるので電気料金は割高になります。
- 深夜電力契約でお使いのお客さまは、「強制沸増し」「自動沸増し」機能はご利用できません。

強制沸増しを設定する

お買い上げ時の設定……切

設定できるモード……少量/全量/切

台所リモコン



1

通常時の表示のときに

メニュー を押し



確定 を押す



<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

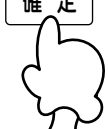
2



で強制沸増しモードを合わせ



確定 を押す



<表示内容>

強制沸増し設定	
全量	
▶ 切	
戻る	確定

解除するときは、モードを
“切” に合わせ確定を押す

お知らせ

- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 沸上げ中は、台所リモコンの表示部に「沸上中」が表示されます。
- 通常時の表示のときに、確定スイッチを押した後に「▽」「△」スイッチを押しても強制沸増しの設定ができます。

【簡単な設定方法】

1 通常表示のときに、
確定 を押す



2 ▽ △ を押すと強制沸増し
(少量、全量)が
設定される



※ ▽スイッチを押すと強制沸増し(少量)、
△スイッチを押すと強制沸増し(全量)
が設定されます。

<表示内容>

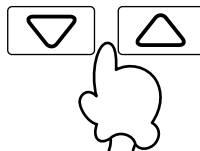
タンク湯温	86.0℃
前日使用湯量	230L
当日使用湯量	100L
戻る	少沸 全沸 設定

【解除方法】

1 通常表示のときに、
確定 を押す



2 ▽ △ のどちらかのボタン
を押すと解除される



<表示内容>

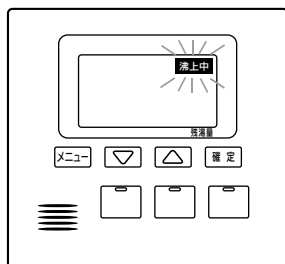
タンク湯温	86.0℃
前日使用湯量	230L
当日使用湯量	100L
戻る	沸増停止 設定

自動沸増しを設定する

お買い上げ時の設定……ふつう*
設定できるモード……多め／ふつう／少なめ／切

※最初の電源投入時は「切」となっていますが、最初の深夜湯沸しが始まると、自動で「ふつう」に設定されます。

台所リモコン



1 通常時の表示のときに
メニューを押す



<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2 を2回押して「自動沸増し」に合わせ



確定を押す



<表示内容>

湯沸し	節約
▶ 自動沸増し	切
操作ロック	
戻る	確定

3 で自動沸増しモードを合わせ



確定を押す



<表示内容>

自動沸増し設定	
少なめ	
▶ 切	
戻る	確定

解除するときは、モードを
“切”に合わせ確定を押す

お知らせ

- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 沸上げ中は、台所リモコンの表示部に「沸上中」が表示されます。

沸増しのしくみ

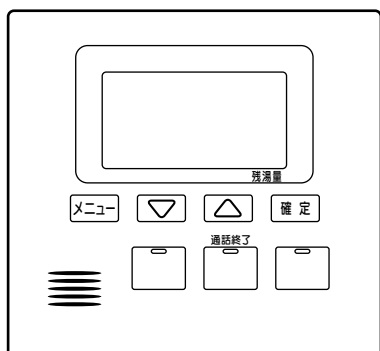
沸増しモード		動作内容	解除方法
強制沸増し	少量	30分程度の沸増しを、1回だけ行ないます。	手動での解除を行なうか、沸増しが終了すると自動で解除されます。
	全量	設定した1日間は、常に貯湯タンクがお湯で満タンになるように、沸増しを行ないます。	手動での解除を行なうか、深夜時間終了時刻になると解除されます。
自動沸増し	多め	タンク内のお湯が150L以下になると沸き上げを開始します。	手動での解除を行ないます。
	ふつう	タンク内のお湯が100L以下になると沸増しを開始します。	
	少なめ	タンク内のお湯が50L以下になると沸増しを開始します。	

温水器の湯沸しモードを設定する

使用湯量に合わせて、温水器が翌日に湯沸しを行なうモードを設定します。

お買い上げ時の設定……標準
設定できるモード……標準／節約／最高／最低

台所リモコン



1 通常時の表示のときに
メニュー を押し、▽ を1回押して「湯沸し」に
合わせ

確定 を押す

<表示内容>

強制沸増し	切
▶ 湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2 ▽ ▲ で湯沸しモードを合わせ

確定 を押す

設定されました

<表示内容>

湯沸し設定	
▶ 節約	
最高	
戻る	確定

湯沸しモード	沸上げ温度目標	動作内容
標準	約75℃～約90℃※	過去7日分のお湯の使用実績に基づき、昼間の沸増しを極力少なくするように「節約」よりも高めの温度で湯沸しを行ないます。
節約	約65℃～約90℃※	過去7日分のお湯の使用実績に基づき、最も省エネとなるように沸上げ温度を決定し、湯沸しを行ないます。 (日々の使用湯量が大きく変動する場合は、お湯が不足することがあるので、自動沸増し(→18ページ)を設定することをおすすめします。)
最高	約90℃※	約90℃でお湯を沸します。
最低	約65℃	約65℃でお湯を沸します。

※給水温が低いときなどは、沸上げ温度目標まで湯沸しができないことがあります。

お願い

- 湯沸し設定「標準」・「節約」でご使用の場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に湯沸し設定を「最高」に設定してください。
- お湯が足りなくなったときは、沸増しをご利用ください。
- 「節約」設定で頻繁にお湯が足りなくなるときは、湯沸しモードを「標準」または「最高」に設定してください。

お知らせ

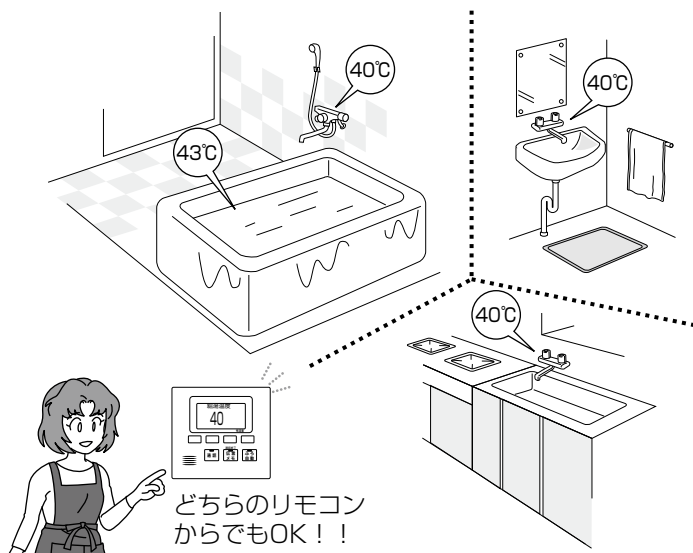
- 湯温の目安は、沸上げ直後のタンク内の湯温です。湯温設定に対して2～3℃ばらつくことがあります。また、湯温は時間の経過とともに少しずつ(1時間に約0.5℃～1℃)低下します。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。



給湯温度を設定する

台所、洗面所、シャワーなどの給湯温度（最高温度）をまとめて設定できます。
台所リモコン、浴室リモコンのうち「優先権」のあるリモコンで給湯温度の変更ができます。

お買い上げ時の設定…45℃、優先権は台所リモコン
設定できる温度……水／35℃～50℃(1℃刻み)／60℃



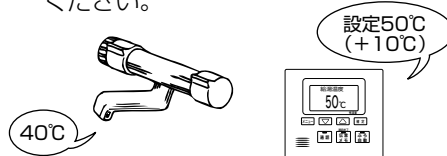
警告

- 給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行なう（やけどの原因）
- 浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしない（やけどの原因）

お願い



- サーモスタット付湯水混合栓の場合はリモコンの給湯温度の設定を使用するお湯の温度より約10℃高く設定してください。

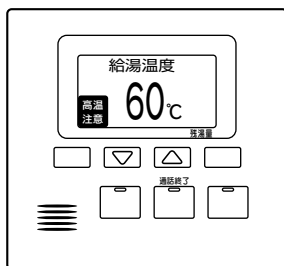


例) 40℃で使用する場合は50℃に設定します。

お知らせ

- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯温度の設定を60℃にしてご使用ください。

1. 台所リモコンで給湯温度を設定する。

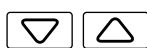


1

台所リモコンに優先権があるか確認する

台所リモコンに優先権があるときは、表示部に「給湯温度」の文字が表示されています。
浴室リモコンに優先権があるときは、「浴室優先」の文字が表示されていますので、浴室リモコンの **優先** を押して解除してください。

2

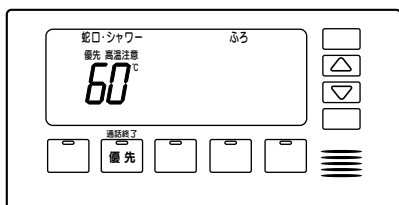


を押して温度を設定する



給湯温度が変更されました

2. 浴室リモコンで給湯温度を設定する。



1



を押す (優先ランプ点灯)

2



を押して温度を設定する



給湯温度が変更されました

お知らせ

- 給湯温度を60℃に設定した場合、台所リモコン、浴室リモコンに「高温注意」が表示され音声で「熱いお湯が出ます。ご注意ください」とお知らせします。
- 給湯温度が変更されると音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 給湯口から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。
- 目の不自由な方へお知らせするために給湯温度を40℃にしたときのみ、異なる操作音が鳴ります。

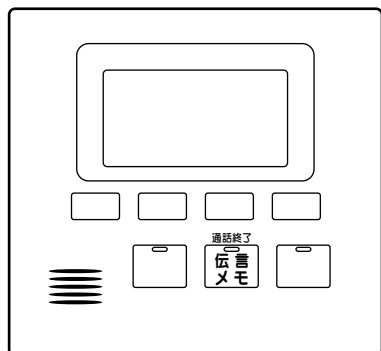


音声を録音/再生/消去する(伝言メモ)

台所リモコンに音声を録音でき、聞きたいときに再生できます。
録音できる音声は30秒間・1件です。

音声を録音する

台所リモコン



1 通常時の表示のときに
伝言メモ を押す



音声を録音します
「ピー」

<表示内容>

伝言メモ録音

メモ 未使用

2 ブザーのあとに、リモコンに向かって
用件を30秒以内で話してください。



買い物に
行ってきます

<表示内容>

伝言メモ録音

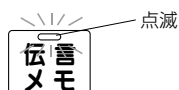
メモ 録音中

お願い

- 用件を話すときは、リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。
- 録音できる件数は1件です。違う用件を録音したいときは、用件を消去してから再度録音してください。

お知らせ

- 用件が録音されているときは、伝言メモスイッチのランプが点滅しています。



3 用件を話し終わったら、ふたたび
伝言メモ を押す



<表示内容>

伝言メモ録音

メモ 5/22 14:30に
録音されました

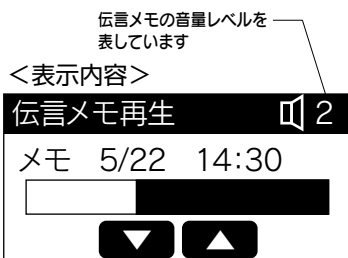
音声を再生/消去する

1



通常時の表示のときに
伝言メモ を押すと再生画面に変わり
再生を開始します

音声を再生します



3

再生したメモを消去したいときは、
確定 を押すと消去します



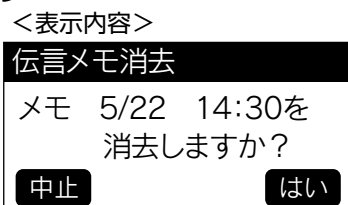
<表示内容>

伝言メモ消去

消去中

2

再生終了後、自動的に消去画面に
切替わります



再生したメモをそのまま残すときは、
メニュー を押すと元の画面に戻ります



「伝言メモ」スイッチでも操作できます。

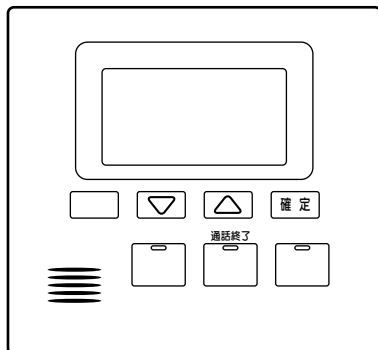
お知らせ

- 伝言メモ再生中に「▽」、「△」スイッチで音量を調節できます。「選択範囲…1(小)/2(中)/3(大)」
- 再生中に「伝言メモ」スイッチを押すと再生を途中終了できます。

タイマーをつかう

台所リモコンでタイマーを使うことができます。
タイマー設定時間は、1秒単位で99分59秒まで設定できます。

台所リモコン



【設定方法】

1 通常時の表示のときに
確定 を2回押す



<表示内容>



<タイマー起動中の表示状態>



タイマー残り時間表示

2 上下の矢印でタイマー時間（分）を設定して



確定 を押す



<表示内容>



3 上下の矢印でタイマー時間（秒）を設定して



確定 を押す



<表示内容>



【解除方法】

1 通常時の表示のときに
確定 を2回押す



お知らせ

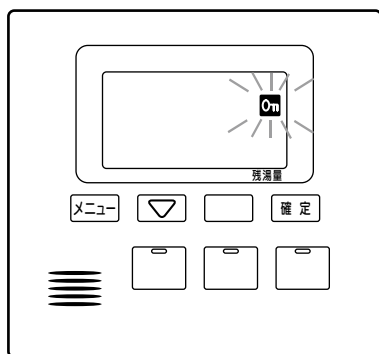
- 設定時間が過ぎると呼び出し音でお知らせします。
- 一度タイマー時間を設定すると、その後は設定時間が記憶されます。

その他の設定

誤操作を防ぐ（操作ロック）

リモコンの設定内容を誤って変更されるのを防ぎます。
操作ロックは台所リモコンで設定でき、浴室リモコンも同時にロックされます。
（操作ロック中は前の設定によって動作します）

台所リモコン



<設定方法>

- 通常時の表示のときに
1 **メニュー** を押す

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	▼
	確定
- 2 **▼** を3回押して「操作ロック」に合わせ

自動沸増し	切
▶ 操作ロック	
湯はり予約	切
戻る	▼
	▲ 確定
- 確定** を押す

設定されました

※操作ロック中にスイッチを押すと次の画面が表示されます。

<表示内容>	
操作ロック中	
メニュー3秒押しで解除できます。	

<解除方法>

- 1 **メニュー** を3秒以上押す

解除されました

操作ロック
操作ロックが解除されました。

お知らせ

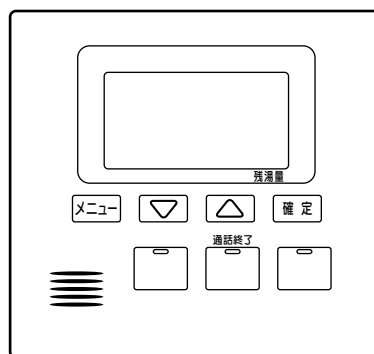
- 操作ロック中は台所と浴室リモコンの表示部に「On」のマークが点灯します。
- 操作ロック中でも、下記の機能はご使用できます。
 - ・通話機能
 - ・伝言メモ機能
 - ・ふろ自動の「切」
 - ・あつくの「切」
 - ・ぬるくの「切」
 - ・足し湯の「切」
 - ・タイマー機能
 - ・ふろ洗浄の「切」
- 操作ロックの設定／解除は台所リモコンでしかできません。

音声案内を設定する

リモコンのスイッチを押したときに操作を案内する音声を消すことができます。
音声案内は、台所リモコンで設定することにより、浴室リモコンも同時に設定されます。

お買い上げ時の設定・・・入
選べる設定……………入／切

台所リモコン



- 通常時の表示のときに
1 **メニュー** を押す

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	▼
	確定
- 2 **▼** を6回押して「その他設定」に合わせ

湯はり予約	19:00
停止日数	0日
▶ その他設定	
戻る	▲ 確定
- 確定** を3回押す

音声案内設定	
▶ 入	
切	
戻る	▼
	確定
- 3 **▼** **▲** で音声案内の入／切を選び

音声案内設定	
▶ 入	
切	
戻る	▼
	確定
- 確定** を押す

設定されました

お知らせ

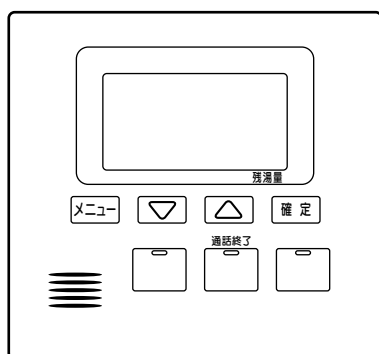
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

音量を調節する

リモコンのスイッチを押したときにでる操作音と音声案内の音量を調節することができます。
音量の調節は、台所リモコンと浴室リモコンで別々に設定することができます。

●台所リモコンの音量を設定する

お買い上げ時の設定・・・2(中)
選べる設定……………1(小)／2(中)／3(大)



1 通常時の表示のときに

メニューを押す



<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2

▽を6回押して「その他設定」に
合わせ



確定を押す



<表示内容>

湯はり予約	19:00
停止日数	0日
▶ その他設定	
戻る	確定

3

▽を1回押して「音量」に合わせ



確定を押す



<表示内容>

音声案内	切
▶ 音量	レベル 2
コントラスト	0
戻る	確定

4

▽ △で音量を選び



確定を押す



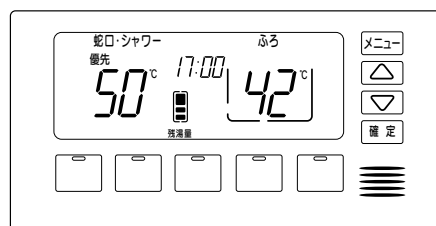
<表示内容>

音量レベル設定	
レベル	1
戻る	確定

設定されました

●浴室リモコンの音量を設定する

お買い上げ時の設定・・・2(中)
選べる設定……………1(小)／2(中)／3(大)



1

通常時の表示のときに

メニューを5回押す



<表示部の内容>

蛇口・シャワー	音声	ふろ
5	2	

音量のレベルを
表しています

メニュー番号を表しています
(5になっていることを確認してください)

2



で音量を選び

確定を押す



設定されました

お知らせ

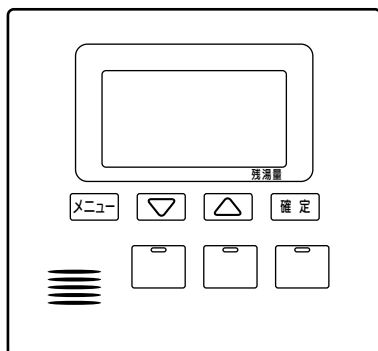
- 台所リモコンの表示は「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- 浴室リモコンの表示は「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

台所リモコンのコントラストを調整する

台所リモコンの表示部が見えにくいときに、表示画面のコントラストを調整することができます。

お買い上げ時の設定・・・0
選べる設定……………-3(薄)~+3(濃)

台所リモコン



- 通常時の表示のときに **メニュー** を押す
 <表示内容>
 強制沸増し 切
 湯沸し 節約
 自動沸増し 切
 戻る ▼ 確定
- ▼ を6回押して「その他設定」に合わせ
 確定 を2回押す
 <表示内容>
 湯はり予約 19:00
 停止日数 0日
 その他設定
 戻る ▲ 確定
- ▼ を2回押して「コントラスト」に合わせ
 確定 を押す
 <表示内容>
 音量 レベル 2
 コントラスト 0
 表示節電 切
 戻る ▼ ▲ 確定
- ▼ ▲ でコントラストを調節し
 確定 を押す
 <表示内容>
 コントラスト設定
 +1
 戻る ▼ ▲ 確定
 設定されました

お知らせ

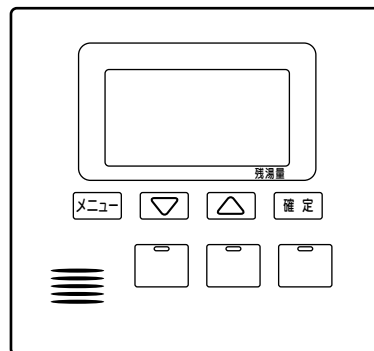
- コントラストとは、表示画面の最も明るい部分と暗い部分の差をあらわします。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

リモコンの表示を消す（表示節電）

リモコンを使用しないときに、バックライトを消灯します。台所リモコンで設定すると、浴室リモコンも設定されます。

お買い上げ時の設定・・・入
選べる設定……………入/切

台所リモコン



- 通常時の表示のときに **メニュー** を押す
 <表示内容>
 強制沸増し 切
 湯沸し 節約
 自動沸増し 切
 戻る ▼ 確定
- ▼ を6回押して「その他設定」に合わせ
 確定 を2回押す
 <表示内容>
 湯はり予約 19:00
 停止日数 0日
 その他設定
 戻る ▲ 確定
- ▼ を3回押して「表示節電」に合わせ
 確定 を押す
 <表示内容>
 音量 レベル 2
 コントラスト 0
 表示節電 切
 戻る ▲ 確定
- ▼ ▲ で入/切を選び
 確定 を押す
 <表示内容>
 表示節電設定
 入
 切
 戻る ▲ 確定
 設定されました

お知らせ

- 表示節電中でも次の場合は表示が点灯します。
 - ・ 給湯温度設定が60℃でお湯を使用したとき
 - ・ 湯はり中（浴室リモコンのみ）
 - ・ スイッチを押したとき
- 一度表示が点灯し、再度消灯するまでの時間は台所リモコン、浴室リモコン共に1分です。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

お湯の使いすぎを防ぐ（湯量通知）

お湯の使いすぎや蛇口の閉め忘れを防ぎます。

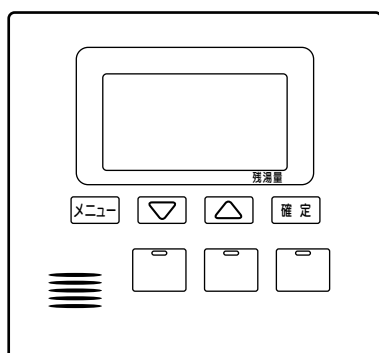
台所リモコンであらかじめ設定された湯量が蛇口やシャワーから出湯されると、ブザーでお知らせします。ご使用にならない場合は「切」を設定してください。

湯量通知設定

お買い上げ時の設定・・・切
選べる設定……………連続出湯量(初期値100L)／切

連続出湯量設定

選べる設定……………10L～400L(10L刻み)



お知らせ

- 出湯中は台所リモコンの表示部に「」のマークが点灯します。
- リモコンで設定された給湯温度の湯量が、連続して出湯したときにブザーでお知らせします。また、設定湯量通知後さらに30秒出湯した場合は、再度ブザーでお知らせします。
- 湯水混合栓を使用する場合は次の点にご注意ください。
 - ・温水器から出湯する量を計測しているため、湯水混合栓を水にして使用する場合はお知らせしません。
 - ・一旦湯水混合栓を閉めると再び出湯量を計測します。
 - ・リモコンで設定された給湯温度が湯水混合栓よりも高い場合は、設定湯量よりも多く出湯します。

<設定方法>

- 通常時の表示のときに
メニューを押す
 <表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定
- を6回押して「その他設定」に合わせ
 確定を押す
 <表示内容>

湯はり予約	19:00
停止日数	0日
▶ その他設定	
戻る	確定
- を3回押して「湯量通知」に合わせ
 確定を押す
 <表示内容>

日時設定	
電力契約	電化deナイト
▶ 湯量通知	切
戻る	確定
- ▽ △ で「連続出湯量」を選び
 確定を押す
 <表示内容>

湯量通知設定	
▶ 連続出湯量	100L
切	
戻る	確定
- ▽ △ でお知らせする湯量を合わせ
 確定を押す
 <表示内容>

連続出湯量設定	
100 L	
戻る	確定

 設定されました

<解除方法>

- 設定方法の項目1から項目3の操作を行なう
- ▽ △ で「切」を選び
 確定を押す
 <表示内容>

湯量通知設定	
連続出湯量	100L
▶ 切	
戻る	確定

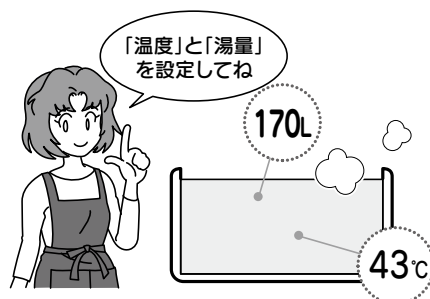
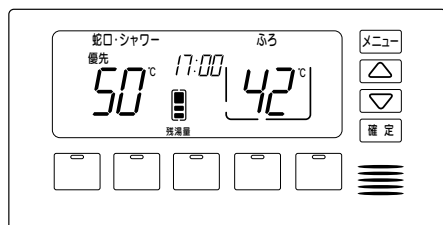
 解除されました

浴槽の湯はり温度、湯量を設定する

浴室リモコンであらかじめ湯はり温度・湯量の設定をします。

1度設定すれば、次回からこの操作は不要となります。

浴室リモコン

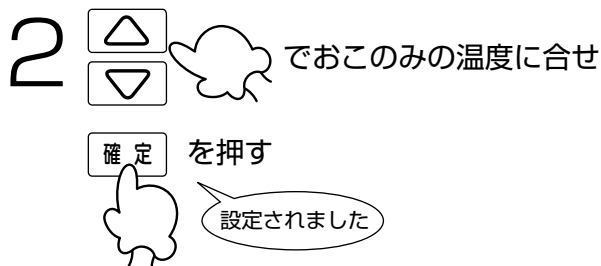
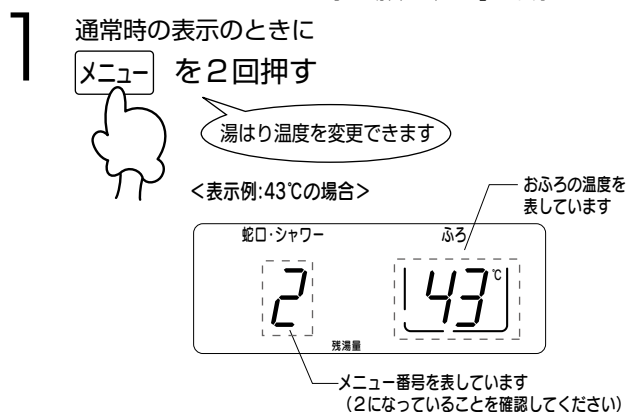


●湯はり温度を設定する

お買い上げ時の設定……40℃

設定できる温度……水／35℃～48℃(1℃刻み)

※水の場合は「—」を表示します。



お願い

- 湯はり配管の材質、長さ、保温状態や、浴槽の材質、浴槽内の温度、浴槽のふたの有無等の影響により、リモコンで表示される温度と浴槽内の湯温とは、多少異なる場合があります。
- 浴槽内の湯温とリモコンの温度が異なる場合は、リモコンの設定温度を変えてください。

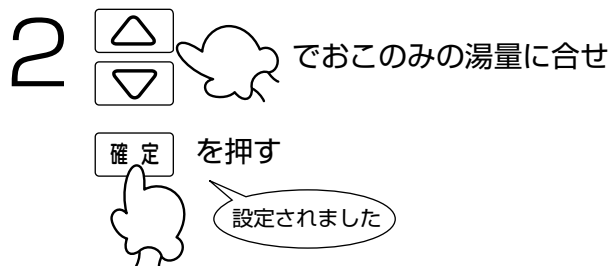
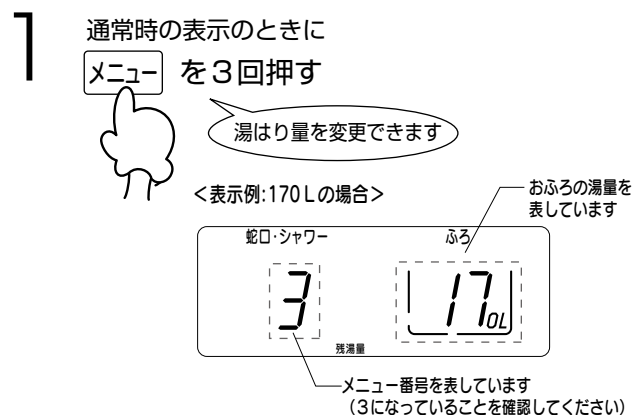
お知らせ

- 「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 目の不自由な方へお知らせするために湯はり温度を40℃にしたときのみ、異なる操作音がします。

●湯はり量を設定する

お買い上げ時の設定……180L

設定できる湯量……100～400L(10L刻み)



お願い

- 浴槽容量よりも湯量を多く設定すると、浴槽からお湯があふれます。
- 使用している浴槽の容量が少ない場合は、湯量設定を少なく設定してください。

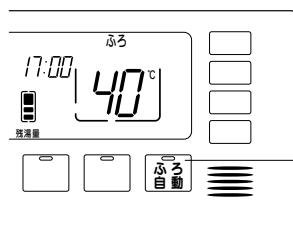
お知らせ

- リモコンに表示される湯量は設定値です。浴槽内の湯量と多少異なる場合があります。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 目の不自由な方へお知らせするために湯はり量を200ℓにしたときのみ、異なる操作音がします。

湯はりする

スイッチを押すだけであらかじめ設定した温度・湯量で湯はりができます。

浴室リモコン



湯はり中はふろ自動ランプが点滅します。



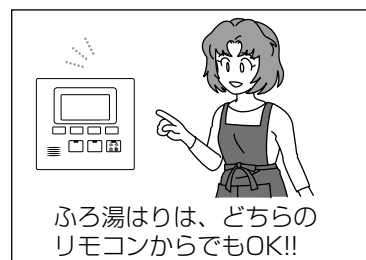
を押す

湯はります

途中でやめるとき

もう一度、ふろ自動スイッチを押す

中止されました



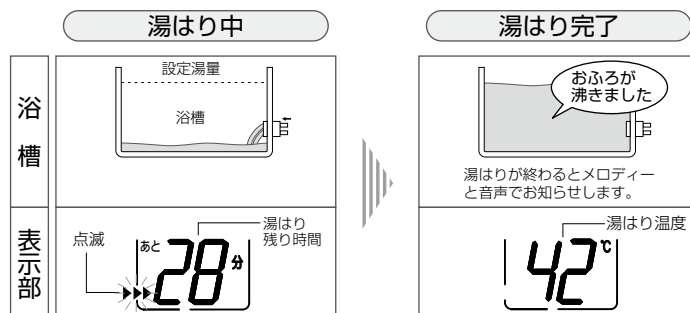
湯はり時間の目安

(湯はり温度42℃、湯はり量200Lの場合)

1階浴槽設置時……約15～20分

2階浴槽設置時……約20～30分

湯はり中の動作、表示



お願い



- 湯はり中は、ふろ自動スイッチの切／入を行なわないでください。設定した水位より多く湯はります。
- 湯はり中は、給湯蛇口から浴槽へお湯や水を入れないでください。温度・湯量が変化します。

お知らせ



- 湯はりに湯はり温度、湯はり量の変更ができます。
- 湯はり開始時に浴槽に残り湯があると、湯はりが完了したときの水位が高くなり、場合によってはお湯があふれることがあります。また、湯はり温度がばらつくことがあります。
- 配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、湯はり時間の目安は多少ばらつくことがあります。
- 湯はりに、台所やシャワーなどでお湯を使用すると湯はりの時間がながくなります。また、湯量が少なくなることがあります。

湯はり残り時間表示機能

湯はり中は、台所リモコン・浴室リモコンに湯はり残り時間を1分刻みで表示し、完了するとメロディーと音声でお知らせします。

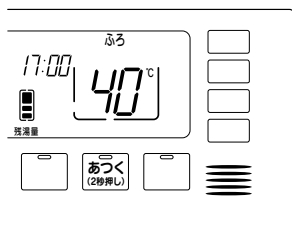
お風呂のお湯をあつくる（高温さし湯）

お風呂のお湯がぬるいときに高温さし湯を設定すると、お風呂の温度を約2℃上げるために必要なお湯（60℃／80℃）を安全装置付浴槽アダプターからだして自動で停止します。

浴槽にお湯がないときも、「あつく」スイッチを押すと安全装置付き浴槽アダプターからあついお湯が出ますので、浴槽内の湯が浴槽アダプターより上にあることを確認して使用してください。

設定できる温度……………60℃／80℃

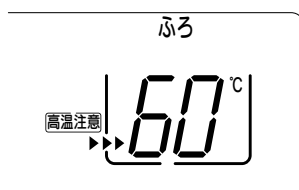
浴室リモコン



表示例)

高温さし湯中は、リモコンの表示部に安全装置付浴槽アダプターから出る湯温を表示し、高温注意の文字が点灯します。

高温さし湯60℃のとき



（警告音が鳴ります）

ビビビビッ
あついお湯が出ます
ご注意ください

お願い

- 浴槽内の水位が安全装置付浴槽アダプターより上にないときは、高温さし湯をしないでください。
- 80℃の高温さし湯を使用する場合は、あらかじめ温水器の湯沸し設定を「最高」に設定してください。
- 冬期に高温さし湯を使用する場合は、お湯が不足することがありますので、あらかじめ温水器の湯沸し設定を「最高」にするか、沸増しを設定してください。

お知らせ

- 高温さし湯を中止すると、配管を冷却するために約3ℓ設定温度のお湯を出湯しますので、すぐには出湯が停止しません。
- 湯はり中は、使用できません。
- 浴槽内の水位が安全装置付浴槽アダプターより上にないときに80℃の高温さし湯を設定すると、安全装置付浴槽アダプターが作動して、リモコンがエラー「E22」を表示し、高温さし湯が停止します。
- 高温さし湯開始時に空気が出ることがあります。
- 高温さし湯開始後しばらくの間は、配管内に残っているぬるいお湯または水が出ます。
- リモコンに「E40」が表示されているときは、高温さし湯ができません。（高温さし湯を開始しても温度が上がらないときは「E40」が表示され高温さし湯を停止します。「E40」は湯切れ表示ですので、沸増しを行ないタンク内を沸上げてください。）
- 温水器の湯沸し温度が低い場合には、高温さし湯の温度を切り替えても、安全装置付浴槽アダプターから80℃のお湯がでないことがあります。
- 高温さし湯中は浴室リモコンで給湯温度の変更ができません。

通常時の表示のときに



を2秒以上押す

お風呂に熱いお湯がでます
ご注意ください

途中でやめるとき

高温さし湯中に



を押す

中止されました

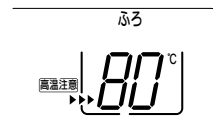
配管冷却のため、すぐには停止しません。

〈高温さし湯の温度を変更する〉

高温さし湯中に  を押す

80℃のお湯をお風呂へ
注ぎ足します。

＜表示例＞



60℃へもどすとき

「▽」スイッチを押す

⚠ 警告

- 浴槽にお湯がないときは、高温さし湯は使用しない。（やけどの原因）
- 高温さし湯をするときは安全装置付浴槽アダプターから離れる。（やけどの原因）

あつから
気をつけてね



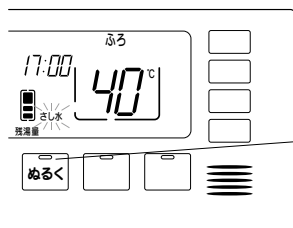
安全装置付浴槽アダプター

お風呂のお湯をぬるくする (さし水)

お湯が熱いときに押します。
安全装置付浴槽アダプターから水が約10L出て、自動で停止します。



浴室リモコン



通常時の表示のときに

ぬるく を押す

お風呂に水をたします

途中でやめるとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。

中止されました

お知らせ

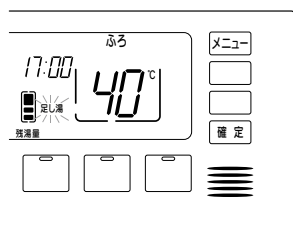
- 湯はり中は使用できません。
- 開始時に空気が出ることがあります。

お風呂のお湯をふやす (足し湯)

お湯が少なくなったときに押します。
安全装置付浴槽アダプターから湯はりで設定した温度のお湯が約20L出て、自動で停止します。



浴室リモコン



1 通常時の表示のときに
メニュー を押す

お風呂のお湯を増やせます

<表示例：足し湯の場合>



足し湯の文字が点滅表示します。

メニュー番号を表しています
(1になっていることを確認してください)

2 **確定** を押す

お風呂にお湯をたします

途中でやめるとき

もう一度、確定スイッチを押す。

中止されました

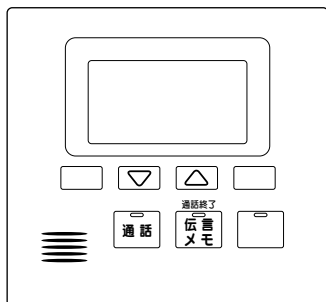
お知らせ

- 湯はり中は使用できません。
- 開始時に空気が出ることがあります。

インターホンをつかう（通話）

台所リモコンと浴室リモコンの間で通話ができます。
台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも呼出し通話できます。
相手の話が終わってから話してください。両方から同時に話すことはできません。

<例：台所から浴室へ話すとき>



1

通常時の表示のときに

通話

を押す

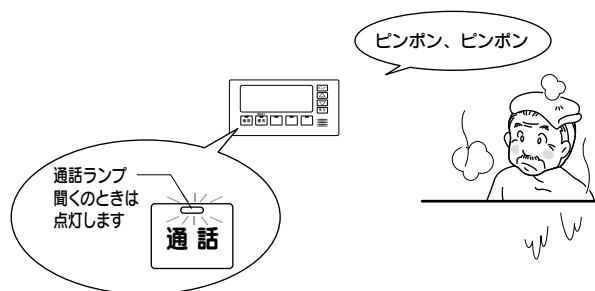
呼び出し音になったあとに、相手と話す（送話）ことができます。

<表示内容>



2

呼び出し音になり、通話スイッチのランプが点灯します



3

用件をゆっくりと話し、話し終わったら

通話

を押す

通話スイッチを押すと相手の声を聞く（受話）に切り替わります。

※浴室リモコンも同じように話す（送話）と聞く（受話）を切り替えることができます。

<表示内容>

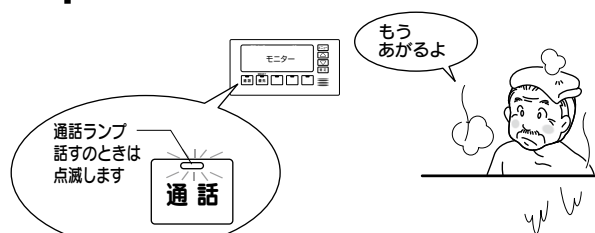


通話スイッチを押す



4

通話スイッチのランプが点滅したら浴室から話することができます



<表示内容>



話せるときは、「話す」が点灯します。聞くときは、「聞く」が点灯します。

5 通話を終了するときは

<台所リモコンの場合>



<浴室リモコンの場合>



(通話開始から1分間経過すると、自動的に終了します。)

お願い

- 通話するときは、リモコンに向かって約30cm程度はなれて話してください。
(近づきすぎると聞き取りにくくなります。)
- 通話するときは、一時的にシャワーの使用を止めてください。
(騒音により聞こえにくくなります。)

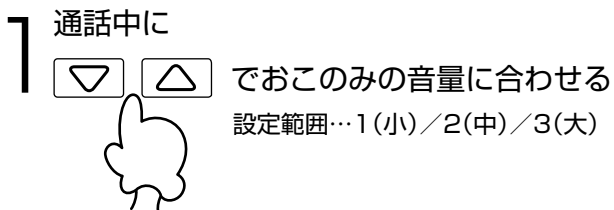
お知らせ

- 台所リモコンと浴室リモコンの両方から同時通話することはできません。通話スイッチのランプが点滅している方が話す、点灯している方が聞く側になります。
- 通話中に通話スイッチを押し続けると、話す(送話)で固定することができます。
- 通話中は誤操作防止のために、通話機能以外の操作はできません。
- 通話終了10秒前になると伝言メモまたは優先スイッチ(通話終了)のランプが速く点滅します。

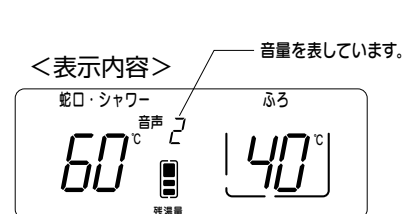
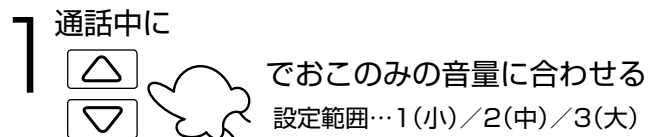
受話音量を変更する

通話中に、受話音量を変更することができます。
台所・浴室リモコンのどちらも受話音量は3段階の変更が可能です。

<台所リモコンの場合>



<浴室リモコンの場合>



湯はりを予約する

「湯はり予約」で湯はりを完了させたい時刻を予約すると、予約した時刻にお風呂に入れるよう自動的に湯はりを始めます。

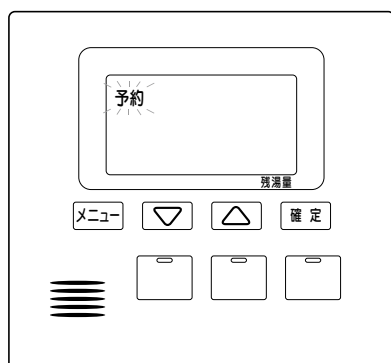
設定は台所リモコンで行ないます。現在時刻を確認（設定）してから、予約を設定してください。

はじめて使うとき / 予約時刻を変更したいとき

1 浴槽を確認する

- ①残水を排水して排水栓を閉じる
- ②浴槽にふたをする
- ③湯はり温度・湯量を確認する

台所リモコン



(ここからは台所リモコンで設定します)

2 通常時の表示のときに「メニュー」を押す



<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	決定

3 を4回押して「湯はり予約」に合わせ



決定を押す

<表示内容>

操作ロック	
▶ 湯はり予約	切
停止日数	0日
戻る	決定

4 を1回押して「時間変更」に合わせ



決定を押す

<表示内容>

湯はり予約設定	
予約する	17:00
▶ 時間変更	
戻る	決定

5 を押して「時」を合わせ



決定を押す

<表示内容>

湯はり予約時間設定	
18:00	
戻る	次へ

6 を押して「分」を合わせ



決定を押す

<表示内容>

湯はり予約時間設定	
18:30	
戻る	決定

設定されました

お願い

- 当日の湯はり予約は、予約時刻の1時間以上前に予約してください。予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

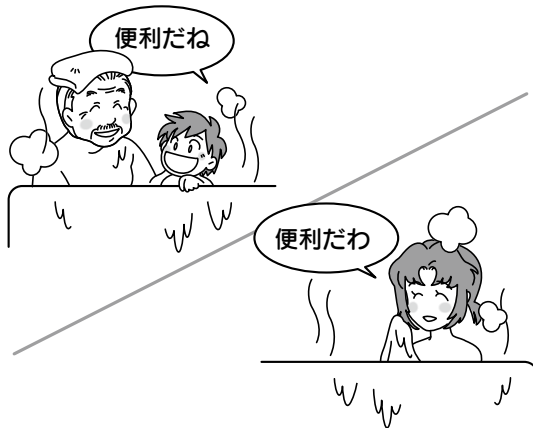
お知らせ

- 湯はり予約が設定されると台所リモコンと浴室リモコンに「予約」の文字が表示されます。
- 水源水压の変動や、湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 現在時刻が合っていないと、予約時刻に湯はりは完了しません。
- 湯はり中、ふる洗浄中は、湯はり予約が設定できません。
- 浴室リモコンでは湯はり予約の設定はできません。
- 湯はり予約は、湯はりが完了すると自動的に解除されます。使用するたびに湯はり予約を設定してください。
- メニュースイッチを押すと1つ前の画面に戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

セットした時間までに湯はりを完了します。湯はり完了時にはメロディーと音声でお知らせします。(→28ページ)

毎日、湯はり完了時刻が同じとき

一度湯はり予約を設定すると、前回設定した湯はり予約時刻が記憶されます。
毎日、完了時刻が同じときは、予約時刻を設定する必要はありません。



お知らせ

- 予約時刻を過ぎてから予約をすると翌日の同時刻に湯はりを行ないます。
- メニュースイッチを押すと1つ前の画面に戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

1 浴槽を確認する

- ① 残水を排水して排水栓を閉じる
- ② 浴槽にふたをする
- ③ 湯はり温度・湯量を確認する

(ここからは台所リモコンで設定します)

2 通常時の表示のときにメニューを押す

<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

3 下向き矢印を4回押して「湯はり予約」に合わせ

<表示内容>

操作ロック	
▶ 湯はり予約	切
停止日数	0日
戻る	確定

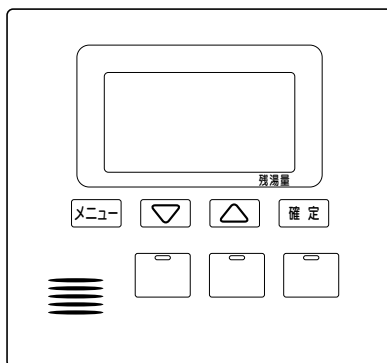
確定 を2回押す

設定されました

湯はり予約を中止したいとき

湯はり予約を設定した後で予約を解除するには、次の手順で行ないます。

台所リモコン



1 通常時の表示のときにメニューを押す

<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2 下向き矢印を4回押して「湯はり予約」に合わせ

<表示内容>

操作ロック	
▶ 湯はり予約	18:30
停止日数	0日
戻る	確定

確定 を押す

3 確定を押す

<表示内容>

湯はり予約設定	
▶ 予約解除	
時間変更	
戻る	確定

解除されました

お知らせ

- 湯はり予約が解除されると台所リモコンと浴室リモコンの「予約」の文字が消えます。
- メニュースイッチを押すと1つ前の画面に戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

ある期間温水器の湯沸しを停止するとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、温水器の湯沸しを停止させることができます。

お買い上げ時の設定……0日

設定できる範囲……0日～15日(1日刻み)

湯沸し停止日数のきめ方

例) 10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

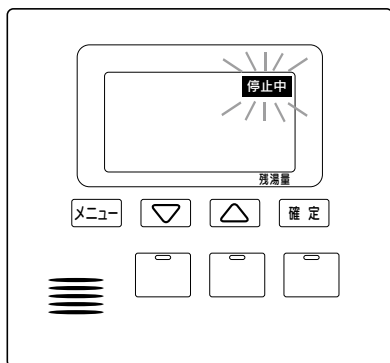
3泊4日の旅行

出発日(10月1日)に停止日数3-1=2を設定

帰宅日(10月4日)には、朝からお湯が使用できます。



台所リモコン



<設定方法>

1

通常時の表示のときに
メニューを押す

<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る	確定

2

▽ を5回押して「停止日数」に合わせ

<表示内容>

湯はり予約	切
▶ 停止日数	0日
その他設定	
戻る	確定

3

▽ △ で停止する日数に合わせ

<表示内容>

停止日数設定	
2	日
戻る	確定

確定を押す

設定されました

お知らせ

- 「停止日数」が設定されると台所リモコンに「停止中」の文字が表示されます。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 停止日数を設定した状態で、強制沸増しを設定した場合、強制沸増しが優先されます。



<解除方法>

1

設定方法の項目1から項目2の操作を行なう

2

▽ △ で日数に0日に合わせ

<表示内容>

停止日数設定	
0	日
戻る	確定

確定を押す

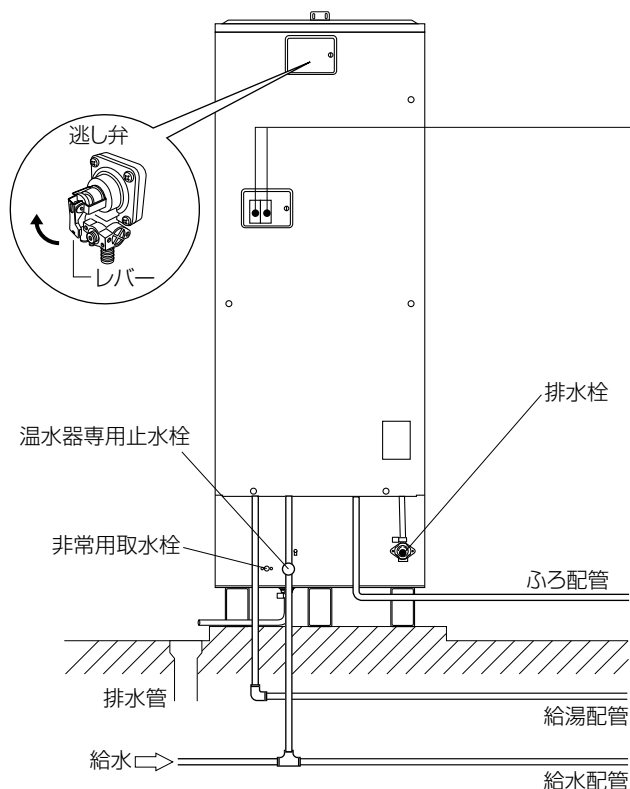
設定されました

長期間使用しないとき

1 か月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

⚠ 注意

1 か月以上使用しないときは、タンクの水を抜いてください。水質が変化することがあります。



1 タンク内のお湯を水にするために湯水混合栓を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す

(湯水混合栓をお湯側にして開いてください)
(お湯を出すときは、火傷に注意してください)
(お湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください)

2 本体の漏電しゃ断器のレバーを「OFF」にする

3 浴槽の残り湯を抜く

4 温水器専用止水栓を閉じる (タンクへの給水を止めます)

5 逃し弁のレバーを上げる (タンクに空気を取り入れます)

6 排水栓を開く (タンクの水を抜きます)

7 非常用取水栓を開く (タンク正面の下部についている非常用取水栓を開きます)



お願い

- 排水直後に逃し弁のレバーを下げないでください。タンクが破損することがあります。
- 水を抜くときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと栓を開いてください。
- 排水が終わったら逃し弁のレバーを下げ、すべての栓を閉じてください。

再び使用するとき…

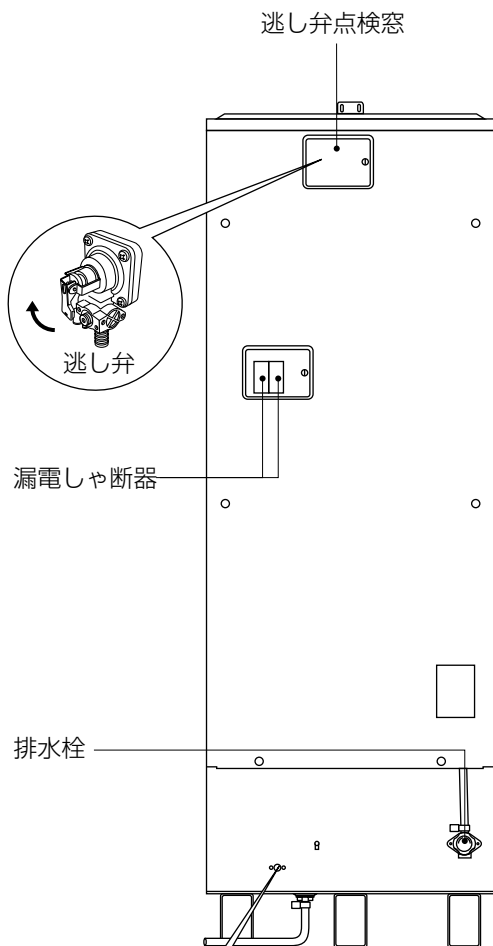
逃し弁のレバーを下げ、すべての栓を閉じていることを確認し、準備 (→13ページ) の手順を行なってください。

万一の災害時には（非常用取水栓の使い方）

断水時や万一の地震などの災害時はタンクのお湯（水）を生活用水（飲用は不可）として利用できます。

⚠ 注意

取水時は、やけどに注意する
最初は水がでてきますが、熱湯が
でてくる場合があります。

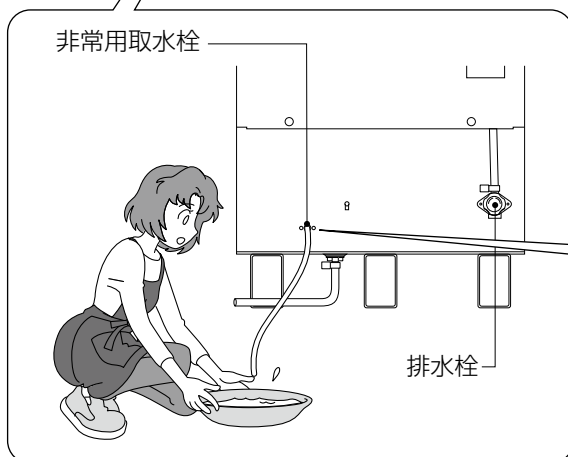


- 1 漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にする
- 2 温水器専用止水栓を閉じる
(温水器への水の供給を止めます)
- 3 逃し弁のレバーを上げる
(タンクへ空気を取り入れます)
- 4 付属のホースを非常用取水栓に差し込む
(ホースは取扱説明書と一緒に梱包されています)
- 5 非常用取水栓を左に回し開き、タンクのお湯（水）をバケツ等で受ける
(その際排水栓は開かないでください)

お願い

- 水を取り出すときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと非常用取水栓を開いてください。
- 取水が終了したら非常用取水栓を右に回し閉じて、逃し弁のレバーを下げてください。
- 汚れた水が出る場合は、汚れた水をしばらく流してご使用ください。

非常用取水栓



再び使用するとき

逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備（→13ページ）の手順を行なってください。

閉じる



開く

凍結防止をする

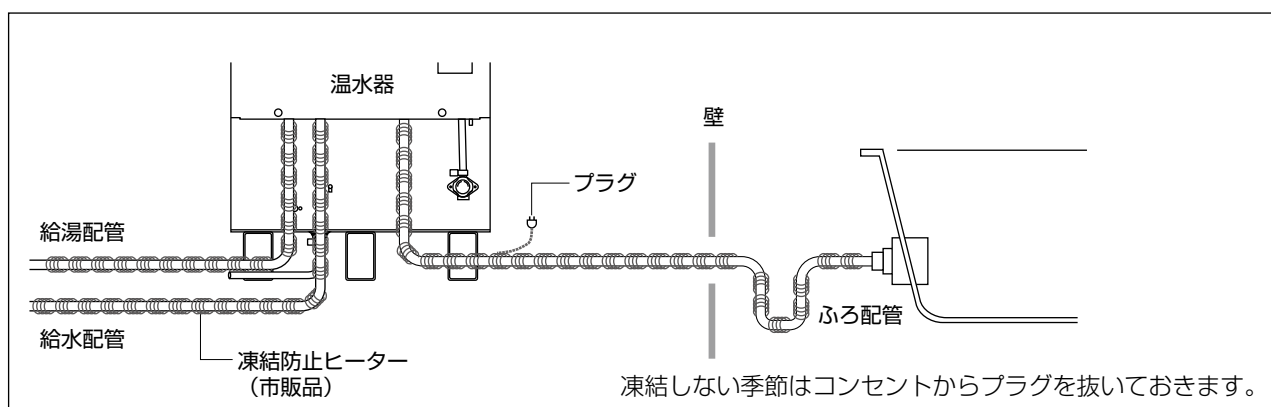
本体周辺の温度が0℃以下になると配管が凍結し、本体や配管が凍結することがあります。凍結のおそれがある場合は、必ず凍結防止ヒーターによる凍結防止を行なってください。

凍結防止ヒーター(市販品)を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するとき、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意

凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂して、
水漏れでやけどをすることがあります。



お願い

● 配管が凍結した場合は、温水器専用止水栓を閉じて販売店（据付工事店）へご連絡ください。

停電したとき

この温水器にはメモリ機能が内蔵されています。停電になった場合でも、1週間は時刻や設定値を記憶しています。

お願い

- 場合によっては時刻がずれたり、設定値が変わることがありますので、停電復帰後、必ず時刻や設定が変わっていないか確認し、変わっている場合は再度設定してください。（→15ページ）
- 湯はり中に停電したときは、湯はりを中止します。
停電終了後、浴槽のお湯をすべて抜いてから、再度「ふろ自動」スイッチを押してください。
（そのまま湯はりを行なうと場合によっては、浴槽からお湯があふれたり、湯はり温度がばらつくことがあります）
- 停電中は給湯温度をコントロールできないため、蛇口よりお湯が出ません。（水が出ることがあります）

あら停電？！



点検とお手入れ

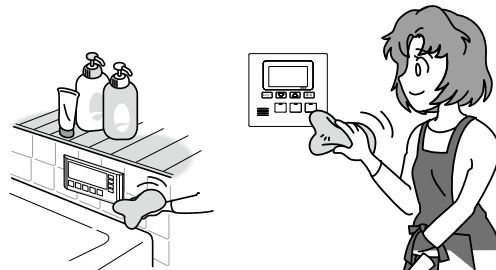
日常のお手入れ：リモコンのお手入れ

乾いた布で拭くか、台所用洗剤をうすめて布に含ませて拭いてください。

お願い



- ベンジンやシンナーなどの溶剤で拭くと変形や変色をおこすことがあります。
- リモコンには、水や汚水をかけないでください。
- 台所リモコン内部には電気部品が入っているので、絶対にぬらさないでください。



日常のお手入れ：安全装置付浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行ないます。

①安全装置付浴槽アダプターのカバーを水洗いする

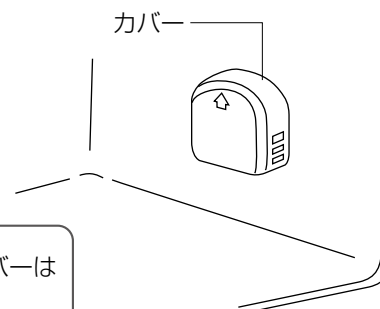
水アカ等がたまることがありますので、カバーを水洗いします。ベンジンやシンナーなどの溶剤で拭くと変形や変色をおこすことがあります。

⚠ 警告

浴槽にお湯がないときは、「あつく」スイッチ（高温さし湯）を押さない（やけどの原因）

⚠ 注意

安全装置付浴槽アダプターのカバーは外さない（やけどの原因）



年に2～3回：漏電しゃ断器の動作点検

漏電しゃ断器の機能を十分に働かせるために、年に2～3回は動作テストを行なって、正しく動作することを確認してください。

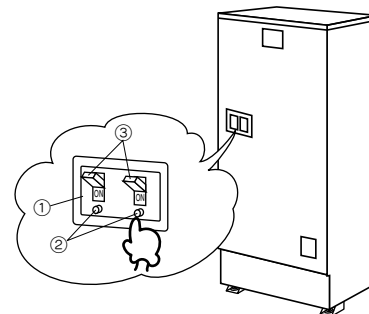
深夜電力契約で使用されているときは、動作テストを必ず深夜時間帯中に行なってください。（昼間は通電されていないので、テストしても動作しません）

手順は次の通りです。

- (1) 温水器正面の操作カバーを開けてください。
- (2) 左側にある漏電しゃ断器①の、テストボタン②を押してください。
漏電しゃ断器のつまみ③が、「ON」から「OFF」に切り換われば正常です。
- (3) つまみ③を「ON」に戻してください。
- (4) 操作カバーを閉めてください。

⚠ 警告

漏電しゃ断器の動作を確認する（感電の原因）



年に2～3回：逃し弁の点検（→7ページ）

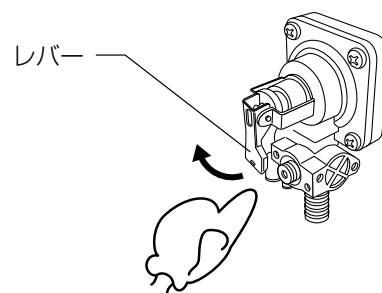
水漏れ点検と動作点検を行ないます。

水漏れ点検

沸上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。

水が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）にご連絡ください。



⚠ 警告



逃し弁点検時は、逃し弁排水口に手を触れない（やけどの原因）

⚠ 注意

逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、
やけどの原因になります。

動作点検

長い間で使用になりますと、水アカ、ゴミ等が弁の部分に付着し、弁が閉まりきれずに水漏れすることがあります。そうならないよう、定期的に洗い流してください。

手順は、次の通りです。

- (1) レバーを2～3度上げ下げして、水またはお湯を流してください。
- (2) レバーを元に戻して、弁を閉めてください。
- (3) 水またはお湯が止まっているのを確認してください。

年に2～3回：タンクのお手入れ（→7ページ・8ページ）

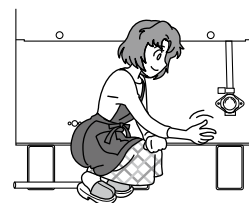
長い間で使用になりますと、タンクの底に水アカや沈殿物がたまります。常にきれいなお湯をご使用いただくために、タンクのお手入れをしてください。

操作の前に

台所リモコンの通常時の表示に「沸上中」が表示されていないことを確認してから操作してください。
「沸上中」が表示されているときは、停止日数設定（→35ページ）で「1日」を設定してください。

手順は、次の通りです。

- (1) 温水器正面にある操作力バーを開けて、漏電しゃ断器を「OFF」にしてください。
- (2) 温水器専用止水栓を閉めてください。
- (3) 逃し弁のレバーを引き上げてから、排水栓を開けてください。
（熱湯が出てくる場合がありますので、ご注意ください）
- (4) 1～2分たったら排水栓を閉めて、温水器専用止水栓を開けてください。
- (5) しばらくして逃し弁からお湯が出始めたら、レバーを元に戻してください。
- (6) 漏電しゃ断器を「ON」にして、操作力バーを閉めてください。



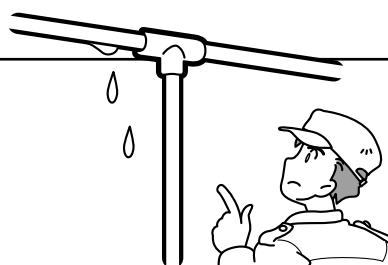
⚠ 警告

排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。
水漏れが生じている場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。

特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行ないます。
破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。



お願い



- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）へご連絡ください。

⚠ 注意

配管を点検する
マンションなど、中、高層住宅では
水漏れが起きた場合、下層階に被害
を及ぼすことがあります。

ふろ配管の洗浄をする

ふろ配管にきれいな水（20L）を流して、配管内にたまった水を排水します。
洗浄をせずに長期間で使用されると、配管の汚れがたまり、機器の故障や浴槽内に汚れが目立つようになります。
快適にご使用いただくために、入浴後毎回洗浄することをおすすめします。

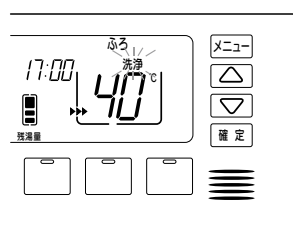
手順は、次の通りです。

- (1) ふろ自動が「切」であることを確認する。
- (2) 浴槽の排水栓を抜いて、残り湯がないことを確認する。
- (3) 浴室リモコンで洗浄を開始（下図参照）する。
 - 「洗浄」の文字が表示され自動でふろ配管の洗浄を開始します。
 - ふろ洗浄が終了すると、「洗浄」の表示が消え、メロディーと音声でお知らせします。



<洗浄の操作>

浴室リモコン



- 1 **メニュー** を4回押す
おふろを洗浄できます
- 2 **確定** を押す
ふろ洗浄を開始します

<表示例：ふろ洗浄の場合>



洗浄の文字が点滅します。

メニュー番号を表しています（4になっていることを確認してください）

途中でやめるとき もう一度、確定スイッチを押す。

中止されました

お知らせ

- ふろ機能使用中（湯はり予約、湯はり、高温さし湯、さし水、足し湯）は、ふろ洗浄が使用できません。
- ふろ洗浄中は、湯はり、高温さし湯、さし水、足し湯が使用できません。
- ふろ洗浄中は、湯はり予約が設定できません。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが 1 分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

定期点検のおすすめ（有料）

ユノカ電気温水器を長期にわたり安心して快適にご使用いただくために、3～4年に一度定期点検（有料）を行なってください。

なお、逆流防止装置に関しましては、4～6年に1回程度の点検をおすすめします。

- 定期的に交換が必要な部品や設置条件や使用条件、特殊環境によって部品交換が必要なものは、有料で交換します。
- お申し込みは、販売店（据付工事店）に申し出てください。

定期点検の主な内容



そろそろ
点検の
時期ね

項 目	内 容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機 能 部 品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検
清 掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など） 減圧弁のフィルターの清掃 ヒーターのスケール清掃
逆流防止装置 (4～6年に1回程度)	逆流防止性能、逆流水排水性能の確認

消耗部品の交換

下記の部品は消耗品です。交換の際は、当社純正部品をご指定ください。

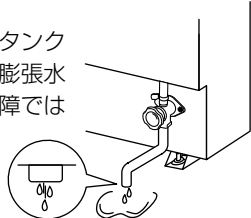
- 〈消耗部品〉 ●逃し弁 ●減圧弁 ●パッキン類 ●給湯混合弁 ●湯はり混合弁
●湯はり電磁弁（逆流防止装置付） ●圧力スイッチ ●パワーリレー ●逆止弁 ●ヒーター

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

沸上げ中に膨張水排水口から水(湯)が出ている

「沸上中」が点灯しているときは、タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して膨張水排水口より徐々に水が出ますので故障ではありません。



台所・浴室リモコンの時刻表示が点滅している



15ページの「日時を合わせる」に従って現在時刻を設定してください。



深夜通電時間になってもすぐに「沸上中」が表示されない

通電制御型温水器は、温度の低下を少なくするために深夜の通電時間になってもすぐ通電しないときがあります。深夜の通電時間帯が終了する翌朝に合わせて沸上げを完了させます。ただし、昼間の残湯がある時は、通電終了時間よりも早く沸上がります。

設定湯温まで沸上がらない

以下のことを行なうと、設定温度まで沸上がらない場合があります。

- ① 台所リモコンに「沸上中」が表示されているときにお湯を使用した場合
- ② 夜間時間帯に沸上げ湯温を上げた場合
- ③ 給水水温が13℃以下、残湯量0の場合

浴槽の水が青く見える

地域の水質により、浴槽のお湯が青く見えることがあります。これは、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸が反応して生成されたもので人体に影響はありません。

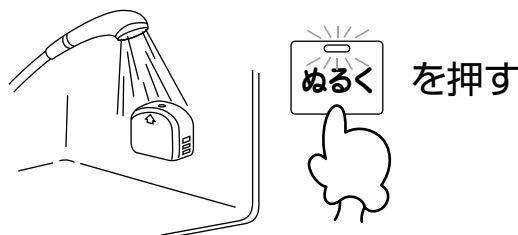
安全装置付浴槽アダプター

安全装置付浴槽アダプターは、浴槽にお湯（水）が入っていない時にあやまって設定温度80℃の「高温さし湯」を作動させた場合などに、やけどを防止するため自動的に出湯を停止させる機能を備えた浴槽アダプターです。

安全装置付浴槽アダプターが作動した場合は、リモコンに「E22」が表示され、「高温さし湯」が停止します。また、浴槽にお湯が入っていても浴槽の湯温が約48℃以上の場合、「高温さし湯」が停止することがありますが、故障ではありません。

【復帰のしかた】

安全装置付浴槽アダプターが作動した場合は、配管内の温度が下がるまで待つて（20～30分程度）からご使用ください。早く復帰させたい時は、浴室リモコンの「ぬるく」スイッチを押してアダプターから水が出てくるまで、シャワーなどでアダプターに水をかけてください。ふたたび、リモコンに「E22」が表示される場合はこの操作を繰り返し行なってください。



エラー表示（まずお客さまで確認してください）

リモコンの時計表示部が次のような場合は異常ではありません。症状を確認してお客様で対応してください。
お客様で対応しても表示が消えないときは、すみやかに販売店（据付工事店）にご連絡ください。

表 示	異 常 内 容	処 置
E 0 0	ヒーター電源用漏電しゃ断器が25時間以上連続してOFF	温水器の漏電しゃ断器が切れていませんか？ 漏電しゃ断器の電源レバーを全て「ON」にしてください。
E 4 0	タンク湯切れ	温水器の残湯が少ない状態です。 設定温度を下げて出湯を行なうか、沸増し（→17 ページ）・深夜の湯沸しを行なってください。
E 4 1	湯はり時間オーバー	複数の場所でお湯を使用していませんか？ 流量不足です。複数の場所でお湯を使用しているときは、お湯の使用場所を減らしてから再度ふろ自動スイッチを押してください。
E 4 2	タンク水位低下	温水器のタンクが満水になっていますか？ 温水器のタンクを満水にしてください。（→13 ページ）
		温水器専用止水栓が閉じていませんか？ 温水器専用止水栓を開いてください。（→8 ページ）
		断水していませんか？ 断水が終わるまで待ってください。
		給水管が凍結していませんか？ 温水器専用止水栓を閉じて販売店（据付工事店）へご連絡ください。

※「E41」は、ふろ自動スイッチを押して湯はりをするとエラーを解除できます。
湯はりを停止させたいときは、もう一度ふろ自動スイッチを押してください。

エラー表示

下記のエラー表示の場合は異常です。すみやかに販売店（据付工事店）にご連絡ください。

表 示	異 常 内 容	処 置
E01～E10	温水器の湯沸かし部品の異常です	エラーの表示内容を控えていただき、販売店（据付工事店）へご連絡ください。
E 16～E33 E 60～E63	温水器内の部品の異常です	エラーの表示内容を控えていただき、200V電源ブレーカー（または、分電盤の配線用しゃ断器）と温水器の漏電しゃ断器の電源レバーを全て「OFF」にして販売店（据付工事店）へご連絡ください。

故障かなと思ったら

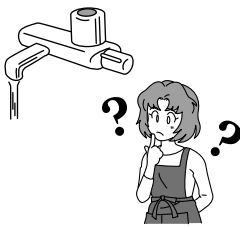
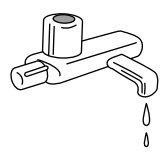
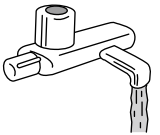
販売店（据付工事店）に修理をご依頼される前に、起こっている現象別に次のようなことを調べてみてください。

温水器は正常に動いていても、何か別の原因があって、故障しているように思える場合があります。調べてみても原因がわからない場合や、下の表の通りに対応されても直らない場合は、販売店（据付工事店）に、点検・修理をご依頼ください。

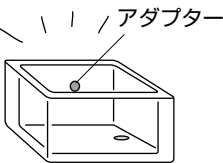
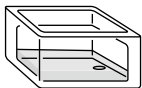
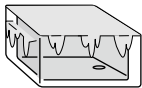
こんなとき	調べること	処置方法
お湯が沸かない （給湯栓からは水が出てくる） 	台所リモコンは接続されていますか （液晶画面が表示していますか）	販売店（据付工事店）へご連絡ください。
	リモコンで運転停止日数が設定されていませんか （停止中が表示されていませんか）	「ある期間温水器の湯沸しを停止する」の項を参照して運転停止日数を解除してください。（→35 ページ）
	リモコンの時刻表示が点滅していませんか	点滅のままではお湯が沸きませんので、時刻を設定してください。（→15 ページ）
	温水器点検窓の中の漏電しゃ断器が、「OFF」になっていませんか	漏電しゃ断器を「ON」にしてください。（→7 ページ） ※もし、漏電しゃ断器が何度も切れるようなら、点検をご依頼ください。
	温水器用の配線用しゃ断器が、「OFF」になっていませんか	温水器用の配線用しゃ断器を「ON」にしてください。（→8 ページ）
お湯が出ない （給湯栓からは水も出ない） 	温水器用の湯水混合栓が閉まっていますか	湯水混合栓を開けてください。（→8 ページ）
	タンクは満水ですか	タンクを満水にしてください。（→13 ページ）
	温水器専用止水栓が閉じている	温水器専用止水栓を開いてください（→8 ページ）
	断水していませんか	断水中は、お湯が出ませんので断水が終わるまでお待ちください。
湯温が低い 	湯沸し設定が「節約」になっていませんか	「節約」運転にすると、お湯がいつも余る場合は、設定温度を順次下げていきます。 熱いお湯が必要なら、「最高」に設定してください。
	深夜時間帯中に、お湯を使用されませんでしたか	そのような場合は、沸上がらないことがあります。 深夜時間帯中には、なるべくご使用にならないでください。



故障かなと思ったら

こんなとき	調べること	処置方法
台所リモコンで給湯温度が変更できない	台所リモコンの液晶表示が浴室優先になっていませんか	浴室リモコンの「優先」スイッチを押して浴室優先を解除してください。（→20ページ）
浴室リモコンで給湯温度が変更できない	浴室リモコンの表示に優先が点灯していますか	浴室リモコンの「優先」スイッチを押して浴室優先を設定してください。（→20ページ）
	高温さし湯中ではありませんか	高温さし湯中は給湯温度の変更ができません。
お湯が足りない 	お湯の使用量が、いつもより多くありませんか	温水器は貯湯量が決まっていますので、使い果たすと水しかできません。湯沸し設定を「最高」に変更してください。（→19ページ）
	毎日の使用湯量が大きくばらつくの、湯沸し設定が「節約」に設定されていませんか	湯沸し設定を「最高」または「標準」に変更してください。（→19ページ）
お湯の出が悪い 	減圧弁に内蔵したストレーナーが、つまっていませんか	清掃は、販売店（据付工事店）にご依頼ください。
	他の場所でも同時に、お湯を使っていませんか	何か所も同時に使うと、1か所当たりの流量は少なくなります。他の場所のお湯をしばらく止められるなら止めてください。 ※お湯の流量は、温水器の設置場所や配管の口径、器具の種類等により、ほぼ決まってしまうます。1か所だけ出しても流量が少ない場合は、次の機会に工事をやり直されることをおすすめします。
汚れたお湯が出る 	断水や水道工事はありませんでしたか	水をしばらく流して、きれいになってから、ご使用ください。
	定期的なタンクのお手入れは行なわれていますか	「タンクのお手入れ」の項を参照して、タンクのお手入れを行なってください。（→40ページ）
逃し弁からお湯がもれる （沸上げ中にもれるのは、正常です）	弁にゴミか何かはさまっていますか	「逃し弁の点検」の項を参照して、逃し弁の洗浄をしてください。（→40ページ）

故障かなと思ったら

こんなとき	調べること	処置方法
湯はりができない 	漏電しゃ断器のレバーが「OFF」になっていませんか リモコンに「残り湯注意」が表示されていませんか リモコンにエラー表示が出ていませんか 「E00」「E40」「E41」「E42」	漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にしてから、湯はりを行なってください。 「沸増し」操作を行ない、タンク内の湯を沸上げてから湯はりを行なってください。（→17ページ） エラー表示の内容に応じて、対応してください。（→43ページ）
浴槽の湯が少ない 	浴槽の「湯はり量」の設定を少なくしていませんか 浴槽の排水栓からもれていませんか	「足し湯」をしてください。（→30ページ） 次回湯はりをするときは、「湯はり量」を多く設定してください。（→27ページ） 排水栓をしっかり閉じてから「足し湯」をしてください。（→30ページ）
浴槽の湯があふれる 	浴槽の「湯はり量」の設定を多くしていませんか 浴槽に残水が残っていませんか	次回湯はりをするときは、「湯はり量」を少なく設定してください。（→27ページ） 次回湯はりをするときは、残水を全て抜いてから湯はりを行なってください。
「高温さし湯」ができない 	湯はり中ではありませんか リモコンにエラー表示が出ていませんか 「E40」	湯はり中は「高温さし湯」は使用できません。 エラー表示の内容に応じて、対応してください。（→43ページ）
浴槽の湯がぬるい 	浴槽の「湯はり温度」設定を低くしていませんか	「高温さし湯」をしてください。（→29ページ） 次回湯はりをするときは、「湯はり温度」を高く設定してください。（→27ページ）
浴槽の湯があつい 	浴槽の「湯はり温度」設定を高くしていませんか	「さし水」をしてください。（→30ページ） 次回湯はりをするときは、「湯はり温度」を低く設定してください。（→27ページ）
浴槽の「湯はり予約」ができない 	時刻設定をしていますか ふろ洗浄中ではありませんか	時刻を合わせてください。（→15ページ） ふろ洗浄中は「湯はり予約」ができません。

「深夜電力通電制御」型でご契約の場合は、沸増しが利用できません。「季節別時間帯別電灯契約」または「時間帯別電灯」に契約変更すれば沸増しを利用して、お湯不足を解消できます。契約については、販売店（据付工事店）又は最寄りの電力会社へご相談ください。

仕様

名 称	セミオート電気温水器		
品 番	YU37NND2-K21	YU46NND2-K22	YU46LND2-K23
タンク容量	370L	460L	460L
ボイラー区分	小型温水ボイラー		
適用電力制度	「季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯」又は「深夜電力B(8時間)」対応通電制御型		
定 格	電 圧	単相200V(50／60Hz) 深夜電力B契約時は別途単相200Vが必要(100Vの場合は昇圧トランスが必要)	
	最大消費電力	4.4kW	5.4kW
	消費電力	4.4kW	5.4kW
	上部ヒーター	4.4kW	5.4kW
	下部ヒーター	4.4kW	5.4kW
	制 御 用	26W(待機運転時4W)	
※1標準消費電力量	約34kWh/日	約42kWh/日	約42kWh/日
沸き上がり温度	約65℃～約90℃		
給湯温度	水・約35℃～約50℃(1℃刻み16段階)・約60℃		
安全装置	漏電しゃ断器、温度過昇防止器、空焚き防止装置、缶体保護弁		
タンク材質	ステンレス鋼板		
配管口径	給水配管口・給湯配管口:R3/4、排水配管口:Rc3/4、ふろ配管口:R1/2		
最高使用圧力	190kPa以下(逃し弁設定値)		
給湯方式	減圧弁方式(2次設定圧力:170kPa)		
外形寸法	幅	650mm	700mm
	奥行	730mm	800mm
	高さ	1,847mm	1,847mm
※2本体質量	75kg(445kg)	85kg(545kg)	83kg(543kg)
据付場所	屋内又は屋外		
付属部品	ゴムホース(非常用取水栓用)、上部振れ止め金具		
台所リモコン	商品コード:TF0655	130mm(縦)×140mm(横)×23mm(奥行き)	
浴室リモコン	商品コード:TF0656	100mm(縦)×195mm(横)×25mm(奥行き)	

※1 標準消費電力量は、沸き上げ温度90℃、給水温度15℃の条件でタンク内全量を1日(1回)沸き上げたときの値です。

※2 () 内はタンク満水時の質量です。

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary school writing paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

This image shows a full page of white paper designed for handwriting practice. It features 20 evenly spaced, horizontal dashed lines that run across the entire width of the page. The lines are thin and light gray, providing a guide for letter height and placement without being distracting. There is no text or other markings on the page.

This image shows a full page of white paper designed for handwriting practice. It features 20 evenly spaced, horizontal dashed lines that run across the entire width of the page. There are no margins, text, or other markings present.

保証とアフターサービスについて

1.保証について

- この製品には保証書がついています。
- 保証書はお買い上げ日や販売店（据付工事店）名などの所定事項の記入を確かめて、販売店よりお受け取り、大切に保存してください。
- 保証内容及び保証期間は、保証書に記載してあります。

2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後10年間保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です）

3.修理を依頼されるときは

取扱説明書（本書）の「故障かなと思ったら」にしたがって調べてください。
それでも直らない場合には、まずお買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。
お買い上げの販売店（据付工事店）が不明、または連絡がとれない場合は、ユノカコールセンターへご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定にしたがって、修理をいたします。その際は保証書をご提示ください。
- 保証期間がすぎているときは
修理によって性能を維持できる場合には、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 修理料金は
技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容は
故障の状況（できるだけ具体的に）・品番・お買い上げ日・ご住所・お名前・電話番号・訪問希望日。
※品番は、本体の銘板に記載されています。

ユノカコールセンター 電話受付:365日24時間



急でもいい 365日
0120-911-365（無料）

携帯電話・PHSからのご利用（有料）は、0940-34-3260

お問合せ窓口における個人情報のお取り扱いについて

当社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- ①お問合せ（ご依頼）の対応並びに製品・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- ②上記利用の目的のために、お問合せ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
- ③あらかじめお客さまからご了解いただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供、開示することはありません。
 - a. 修理・保守・工事のために、当社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合
 - b. 法令等の定められた規定に基づく場合
- ④個人情報に関するご相談は、お問合せいただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

★長年ご使用の温水器の点検を！

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。



こんな症状は
ありませんか

- こげ臭い
- 設置場所が濡れている。
- お湯が早くなる。
- 漏電や断器が「切」になる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のために、漏電や断器を切り、止水栓を閉じてから、必ず販売店（据付工事店）に点検・修理（有料）を依頼してください。



未来をみつめる創造企業

株式会社キューハ

■営業部

〒811-3216 福岡県福津市花見が浜2丁目1番1号
TEL (0940)34-3252 FAX (0940)34-3253



R2100
100% RECYCLED PAPER

この印刷物は環境に優しい植物油インキと古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。